



各務原市学校教育系施設 (小中学校) 等 個別施設計画

令和3年3月

(令和5年4月一部改訂)

各務原市

(学校施設課)

目次

1	個別施設計画の背景・目的等	1
(1)	背景と目的	1
(2)	個別施設計画の位置付け	1
(3)	対象施設	2
(4)	計画期間	3
2	学校教育系施設の目指すべき姿	5
3	学校教育系施設の現況	6
(1)	施設の保有状況	6
(2)	施設の利用状況等の把握	6
(3)	学校教育系施設整備の現状	36
(4)	個別施設の状況	37
4	学校教育系施設整備の基本的な方針等	42
(1)	学校教育系施設整備の方針	42
(2)	学校教育系施設の規模・配置計画の方針	43
(3)	改修等の方針	43
5	長寿命化の実施計画	47
(1)	整備の方向性・改修の優先順位	47
(2)	施設整備にかかる事業費の算出条件	50
(3)	40年間の概算事業費の試算	51
(4)	今後5年の整備計画	52
6	個別施設計画推進に向けた取組み	53

1 個別施設計画の背景・目的等

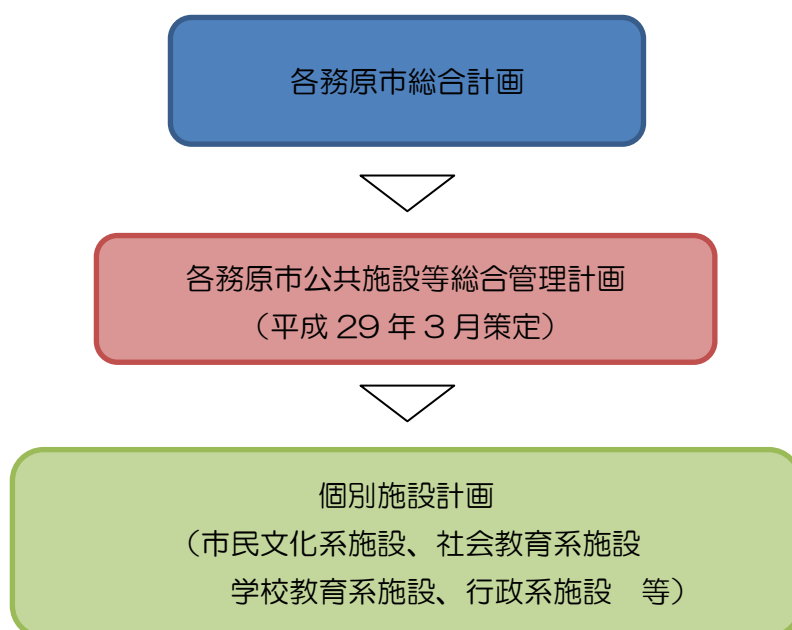
(1) 背景と目的

本市では、高度経済成長期以降の人口増加や行政需要の拡大を背景に、昭和 40 年代半ばから昭和 60 年代にかけ、様々な公共建築物やインフラ資産が集中的に整備されてきました。今後は急速に人口減少や高齢化が進行するだけでなく、これらの公共施設等の老朽化も進み、これから一斉に大規模改修や更新の時期を迎えることとなります。

このような背景のもと、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、所有施設等の現状や施設全体の管理に関する基本的な方針を定め、中期的な取組の方向性を明らかにするとともに、市民の安全・安心を確保し、維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るための計画として、平成 28 年度に「各務原市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。この総合管理計画を着実に推進するためには、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況を踏まえ、具体的な対応方針を定める必要があるため、この度、各務原市学校教育系施設（小中学校、特別支援学校、学校給食センター）個別施設計画を策定しました。

(2) 個別施設計画の位置付け

個別施設計画は、総合管理計画の下位計画として位置づけられ、総合管理計画に記載された施設の具体的な計画となります。また、総合管理計画は市の最上位の計画である「各務原市総合計画」の下位計画として位置づけられています。



(3) 対象施設

本計画で対象とする学校教育系施設とその概要を示します。

NO.	施設名称	所在地	開校年度 建築年度 (西暦) ※1	延床面積 (㎡)	構造 ※2	所管課
1	那加第一小学校	那加手力町 22-5	1964	10,466.50	RC	学校施設課
2	那加第二小学校	那加雲雀町 1	1970	6,814.51	RC	学校施設課
3	那加第三小学校	那加東垂町 1-1	1972	5,866.72	RC	学校施設課
4	尾崎小学校	尾崎南町 3-2	1976	6,295.79	RC	学校施設課
5	稲羽西小学校	大佐野町 1-233	1965	6,729.80	RC	学校施設課
6	稲羽東小学校	前渡西町 1393	1970	4,430.74	RC	学校施設課
7	川島小学校	川島河田町 1041-3	1976	8,281.31	RC	学校施設課
8	鵜沼第一小学校	鵜沼西町 4-179	1972	6,331.32	RC	学校施設課
9	鵜沼第二小学校	鵜沼各務原町 2-260	1971	6,577.97	RC	学校施設課
10	鵜沼第三小学校	新鵜沼台 4-1	1974	7,154.63	RC	学校施設課
11	緑苑小学校	緑苑北 1-26	1976	6,120.85	RC	学校施設課
12	八木山小学校	つつじが丘 1-1	1977	5,586.73	RC	学校施設課
13	陵南小学校	鵜沼大伊木町 4-425	1984	5,922.56	RC	学校施設課
14	各務小学校	各務おがせ町 4-7	1969	5,213.40	RC	学校施設課
15	蘇原第一小学校	蘇原野口町 1-1	1958	9,105.48	RC	学校施設課
16	蘇原第二小学校	蘇原沢上町 1-19	1972	6,898.99	RC	学校施設課
17	中央小学校	各務西町 4-302	1978	5,309.82	RC	学校施設課
18	那加中学校	那加東垂町 48	1961	10,022.31	RC	学校施設課
19	桜丘中学校	那加不動丘 1-77	1986	9,955.48	RC	学校施設課
20	稲羽中学校	上戸町 5-40	1959	7,090.33	RC	学校施設課
21	川島中学校	川島河田町 1028-1	1965	7,507.66	RC	学校施設課

NO.	施設名称	所在地	開校年度 建築年度 (西暦) ※1	延床面積 (㎡)	構造 ※2	所管課
22	鷺沼中学校	松が丘 2-100	1962	10,283.11	RC	学校施設課
23	緑陽中学校	緑苑北 1-4	1978	8,666.58	RC	学校施設課
24	蘇原中学校	蘇原青雲町 1-10	1967	9,635.34	RC	学校施設課
25	中央中学校	各務西町 4-358-1	1979	9,447.70	RC	学校施設課
26	各務原特別支援学校	那加雲雀町 1	2005	2,836.45	W	学校施設課
27	学校給食センター	各務おがせ町 6-2	2008	2837.40	S	学校給食センター
28	教育支援センター さくらまえみや	前渡西町 1415	1980	780.16	RC	学校教育課
計				192169.64		

※1 NO.1～25 は開校年度、NO.26～28 は建築年度を示す

※2 構造 RC：鉄筋コンクリート造、W：木造、S：鉄骨造、
NO.1～26 は本校舎の構造を示す

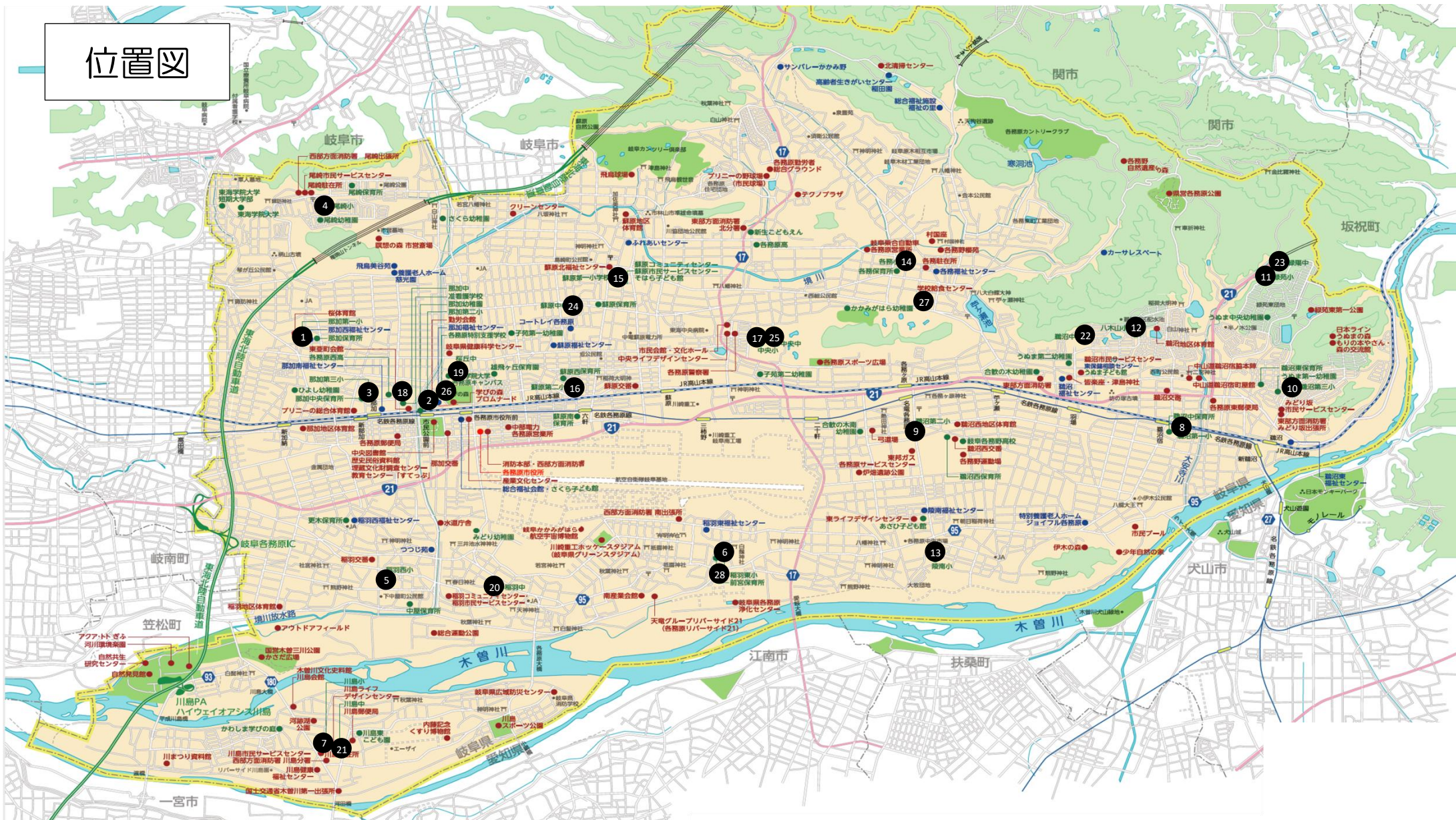
大分類	中分類	小分類	施設数	
学校教育系施設	学校	小学校	NO.1～17	17校
		中学校	NO.18～25	8校
		特別支援学校	NO.26	1校
	その他教育施設	学校給食センター	NO.27	1施設
		教育支援センター さくらまえみや	NO.28	1施設

(4) 計画期間

社会情勢や人口構造の変化、政策動向等によって、公共施設に求められる役割や機能等も変化します。また、施設のこれまでの利用状況、自然環境等によって、施設ごとに劣化や損傷の進行は異なり、その状態は時々刻々と変化しています。現状ではこれらの変化を正確に予測することは困難であることから、計画期間は10年間としています。計画期間内であっても施設の点検結果その他の状況を踏まえ、適宜、計画を見直します。

なお、施設の維持・更新に伴う概算事業費の試算については、より長期的な視点が不可欠であるため、40年間の費用を算出しています。

位置図



2 学校教育系施設の目指すべき姿

○確かな学力の育成ときめ細かな指導を实践する教育環境の整備

個に応じたきめ細かな指導の充実を図り、児童生徒に基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるために、担任、夢づくり講師、KET（各務原英語指導助手）等によるチームティーチングや少人数授業など、多様な学習展開に対応する施設整備を進めます。

また、技術改革の一層の進展（第4次産業革命）、超スマート社会（Society5.0）の到来に対応した教育（英語力、コミュニケーション力の育成、主体的な学びの実践等）やICTを活用した教育を推進するための環境を整備します。

さらに、児童生徒ひとりひとりの教育的ニーズに応じ、必要な支援を行う特別支援教育に対応した施設整備を図ります。

○心豊かでたくましく、自立した人間形成を支える安全な環境を実現

児童生徒が安心して快適に学習に取り組むことができる環境を整えるため、体育館の暑さ対策や防犯カメラの設置など安全性に配慮した施設整備を図ると共に、障がいの有無に関わらず安心して施設を利用できるようユニバーサルデザイン化を推進します。

また、地球環境に配慮し、持続可能な社会の実現のため、LED照明の導入やキュービクルの更新、断熱性能の向上等の省エネルギー対応に取り組み、環境負荷の低減を進めます。

さらに、児童生徒に安心・安全な学校給食を提供するための環境整備に努めます。

○地域と共に学ぶ拠点としての施設整備

学校教育活動を支える学校運営協議会やPTA、学校サポートボランティア等との協働活動にも配慮した整備を進めます。

また、学校と放課後児童クラブが日常的な連携を図りやすいよう居室の配置を考慮するなど、児童が安全に安心して過ごせる居場所を提供します。

さらに、地域の避難所としての役割を担う防災拠点としての整備も進めます。

3 学校教育系施設の現況

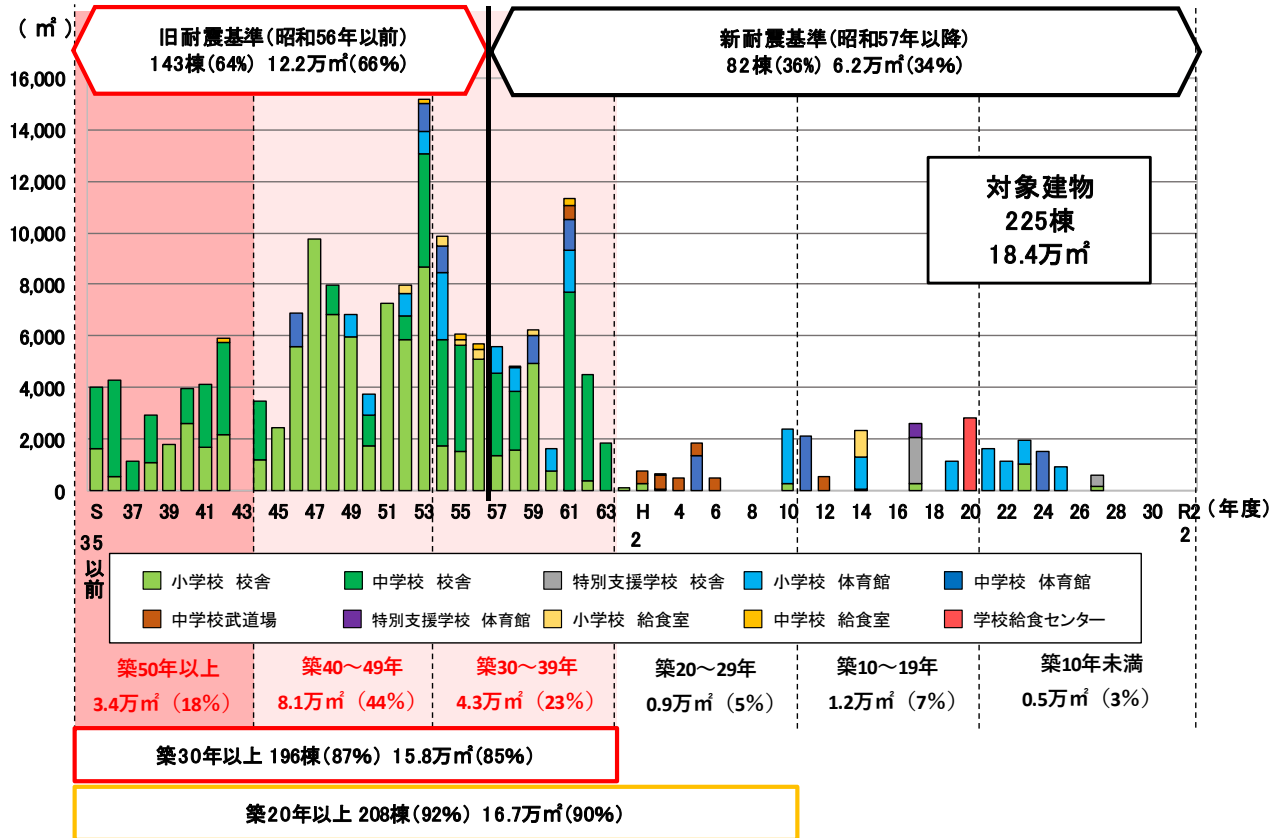
(1) 施設の保有状況

学校教育系施設のうち、部室や倉庫等の小規模の付属建物を除いた主要施設は 225 棟で、保有量は全体で 18.4 万㎡にのぼります。そのうち、小学校は 147 棟、11 万㎡で全保有量の約 6 割、中学校は 74 棟、7 万㎡で全保有量の約 4 割となります。

全保有施設のうち、建築年が昭和 56 年 5 月 31 日以前（以下「旧耐震基準」という。）の施設は、12.2 万㎡保有しており、全体の約 66%を占めています。

また、築 30 年以上経過した施設は 15.8 万㎡で全体の約 85%を占めており、大規模改修や改築の検討が必要な時期を迎えています。

【築年別整備状況】



(2) 施設の利用状況等の把握

対象施設の状況を次頁以降に示します。

※施設状況シート内「4 課題」の将来人口に関する記述については、「各務原市学校適正規模・適正配置等に関する基本計画」より抜粋したものです。

【施設状況シート】

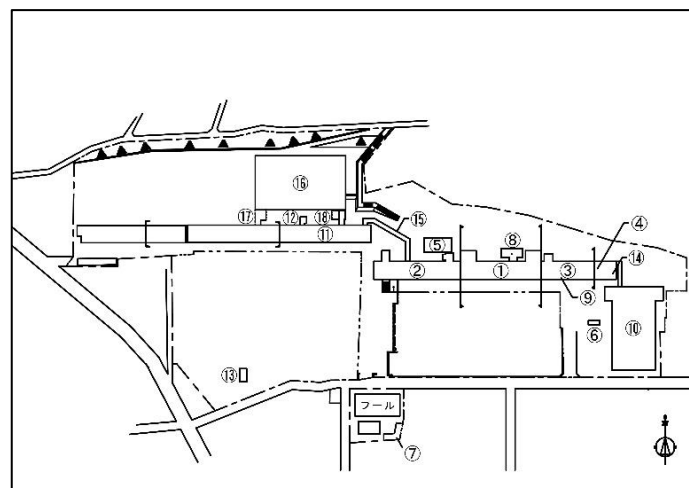
施設番号	1
------	---

施設名称	那加第一小学校
所在地	那加手力町22番地5
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	10,466.50
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 東舎中央(RC造)	1964	1691.09
2 東舎西(RC造)	1967	1608.83
3 東舎東(西)・(中央)2~4階・(東)2階(RC造)	1973	1166.51
4 東舎東(東)(3~4階)(RC造)	1979	212.30
5 会議室棟(S造)	1964	123.93
6 屋外トイレ(S造)	1969	14.49
7 プール付属棟(RC造)	1981	50.40
8 機械室(RC造)	1990	89.43
9 東舎西(配膳室)(RC造)	1979	67.58

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
10 屋内運動場(東)(RC造)	2002	1238.41
11 西舎東(RC造)	1965	1505.00
12 配膳室(RC造)	2015	44.53
13 屋外トイレ(W造)	1973	29.00
14 東舎東(東)(1階)(RC造)	1973	139.00
15 渡り廊下(東)(S造)	2015	102.00
16 屋内運動場(西)(RC造)	1998	2118.00
17 渡り廊下(西)(S造)	1998	125.00
18 渡り廊下(中央)(S造)	1998	141.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:42名(令和2年度)									
	3 利用状況									
	<生徒の推移>(単位:人)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	490	602	615	767	794	805	811	813	791	
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
13	18	19	24	29	29	28	26	26		
出典:学校基本調査(以降共通)										
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
児童数は、令和12年まで大きな減少なく推移することが推計されている。 学級数に対して適正な教室数を保有している。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	那加第三小学校	おおよその直線距離(m)	1,300					

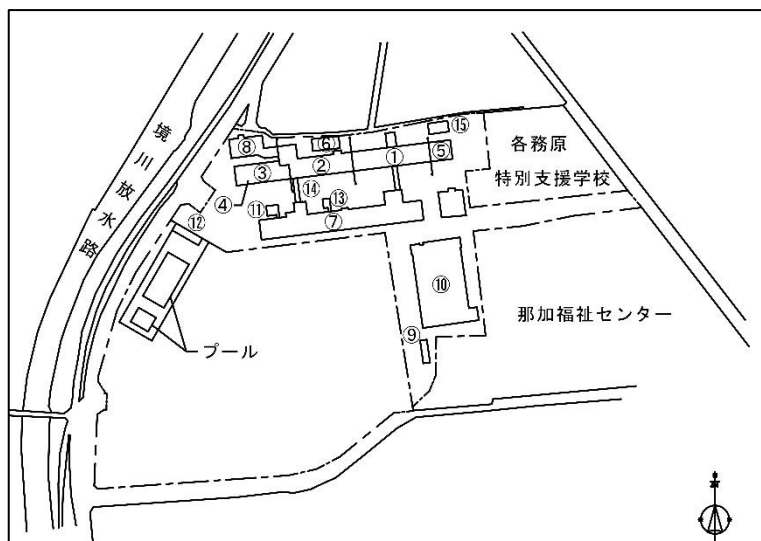


施設名称	那加第二小学校
所在地	那加雲雀町1番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	6,814.51
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 北舎東(西)(RC造)	1970	1340.32
2 北舎中央(RC造)	1971	1195.28
3 北舎西(1階)(RC造)	1972	565.83
4 北舎西(2~3階)(RC造)	1978	171.00
5 北舎東(東)(RC造)	1978	171.00
6 機械室(RC造)	1971	81.00
7 南舎(RC造)	1972	1829.81
8 給食室(RC造)	1981	196.89

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
9 屋外トイレ(B造)	1982	38.43
10 屋内運動場(RC造)	1982	1034.51
11 印刷室棟(S造)	1982	30.83
12 プール付属棟(RC造)	1982	60.00
13 職員トイレ棟(S造)	1986	18.55
14 渡り廊下(RC造)	1972	27.60
15 倉庫(S造)	1971	53.46

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																									
		開校時間			休校日等																																						
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																					
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:29名(令和2年度)																																									
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,033</td> <td>634</td> <td>601</td> <td>606</td> <td>557</td> <td>553</td> <td>487</td> <td>457</td> <td>431</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>							建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	1,033	634	601	606	557	553	487	457	431	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	26	19	19	22	21	21	18	17
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
1,033	634	601	606	557	553	487	457	431																																			
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
26	19	19	22	21	21	18	17	15																																			
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。																																										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	各務原特別支援学校	おおよその直線距離(m)	100																																					

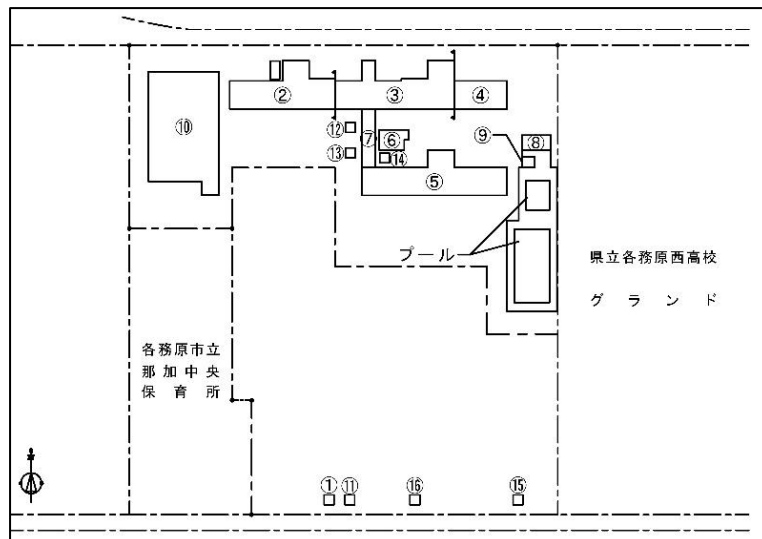


施設名称	那加第三小学校
所在地	那加東垂町1番地1
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	5,866.72
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 倉庫(B造)	1963	19.84
2 北舎西(RC造)	1972	1107.39
3 北舎中央(RC造)	1973	1491.57
4 北舎東(RC造)	1974	519.57
5 南舎(RC造)	1974	1487.97
6 倉庫(RC造)	1974	67.20
7 渡り廊下(RC造)	1974	90.00
8 プール付属棟(北)(B造)	1981	52.10

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 プール付属棟(南)(B造)	1981	18.24
10 屋内運動場(RC造)	1983	930.00
11 屋外トイレ(B造)	1983	12.90
12 倉庫(S造)	2005	25.94
13 灯油庫(B造)	-	11.00
14 倉庫(ストックヤード)(S造)	-	12.00
15 器具庫(東)(S造)	-	9.00
16 器具庫(西)(S造)	-	12.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、 春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
	学校管理者: 校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員: 26名(令和2年度)									
	3 利用状況									
	<生徒の推移>(単位:人)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	771	469	485	482	453	439	459	446	427	
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
23	16	17	18	16	16	17	16	15		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
児童数は、安定的に推移する推計となっている。 学級数に対して適正な教室数を保有している。 駐車場が狭く児童の送り迎えや引き渡しの際に交通渋滞が発生する。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	那加中学校	おおよその直線距離(m)	300					

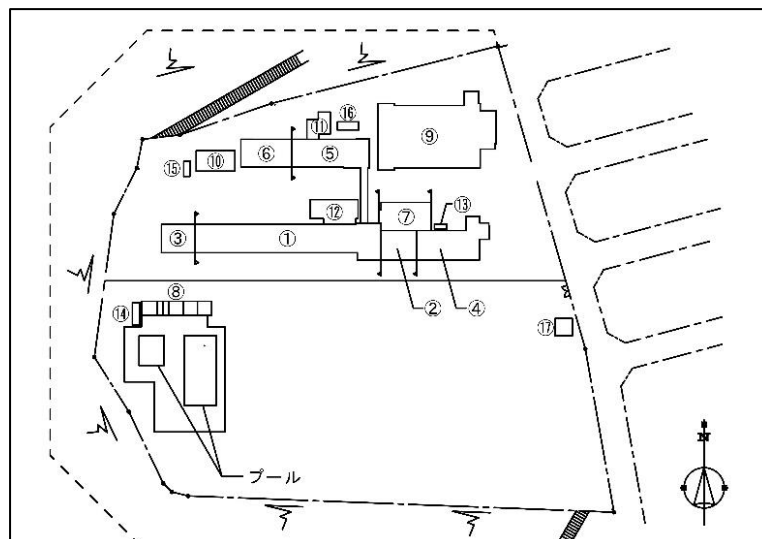


施設名称	尾崎小学校
所在地	尾崎南町3丁目2番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	6,295.79
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 南舎中央・東(1階)(RC造)	1976	2483.65
2 南舎東(西)(2~3階)(RC造)	1979	172.10
3 南舎西(RC造)	1981	252.45
4 南舎東(東)(2~3階)(RC造)	1981	514.70
5 北舎東・渡り廊下(RC造)	1977	819.42
6 北舎中央(RC造)	1981	513.00
7 給食室(RC造)	1977	172.26
8 プール付属棟(B造)	1977	82.08
9 屋内運動場(RC造)	1978	866.16

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
10 北舎西(S造)	1989	96.52
11 機械室(北)(RC造)	1994	74.00
12 機械室(南)(RC造)	1997	153.45
13 倉庫(ストックヤード・東)(S造)	2008	5.00
14 倉庫(S造)	1997	21.00
15 倉庫(ストックヤード・西)(S造)	2008	12.00
16 機械室(B造)	1981	21.00
17 器具庫(RC造)	1997	37.00

現状把握	1 施設の概要							
	各務原市立学校設置条例に基づき設置							
	開校時間				休校日等			
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み			
	2 運営主体、管理方法等							
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:23名(令和2年度)								
3 利用状況								
<生徒の推移>(単位:人)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
278	512	509	456	380	354	322	290	260
<学級数の推移>(単位:クラス)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
9	17	17	17	14	14	14	14	13
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)								
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。								
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)								
類似機能の施設の有無	あり	施設名	那加第一小学校		おおよその直線距離(m)	1,700		

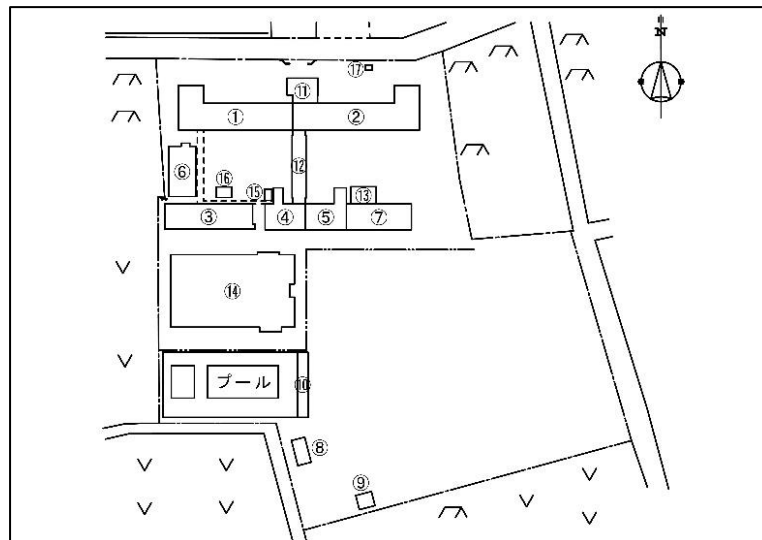


施設名称	稲羽西小学校
所在地	大佐野町1丁目233番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	6,729.80
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎西(RC造)	1965	1108.44
2 北舎東(RC造)	1966	1671.03
3 南舎西(RC造)	1967	571.48
4 南舎中央(西)(RC造)	1975	425.77
5 南舎中央(東)(RC造)	1979	516.58
6 給食室(RC造)	1981	177.75
7 南舎東(RC造)	1984	438.56
8 倉庫(B造)	1984	44.84
9 倉庫(S造)	1985	33.11

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
10 プール付属棟(RC造)	1989	90.40
11 機械室(RC造)	1990	114.00
12 渡り廊下(RC造)	1990	272.99
13 南舎玄関棟(RC造)	1991	66.85
14 屋内運動場(RC造)	2007	1145.00
15 灯油庫(B造)	1979	12.00
16 空調機械室(RC造)	1991	29.00
17 倉庫(ストックヤード)(S造)	1990	12.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																								
		開校時間			休校日等																																					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																				
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:22名(令和2年度)																																								
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>701</td> <td>558</td> <td>516</td> <td>487</td> <td>378</td> <td>385</td> <td>378</td> <td>386</td> <td>361</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>						建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	701	558	516	487	378	385	378	386	361	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	18	18	19	18	15	14	14	14
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
701	558	516	487	378	385	378	386	361																																		
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
18	18	19	18	15	14	14	14	14																																		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。																																									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	稲羽中学校	おおよその直線距離(m)	1,200																																				

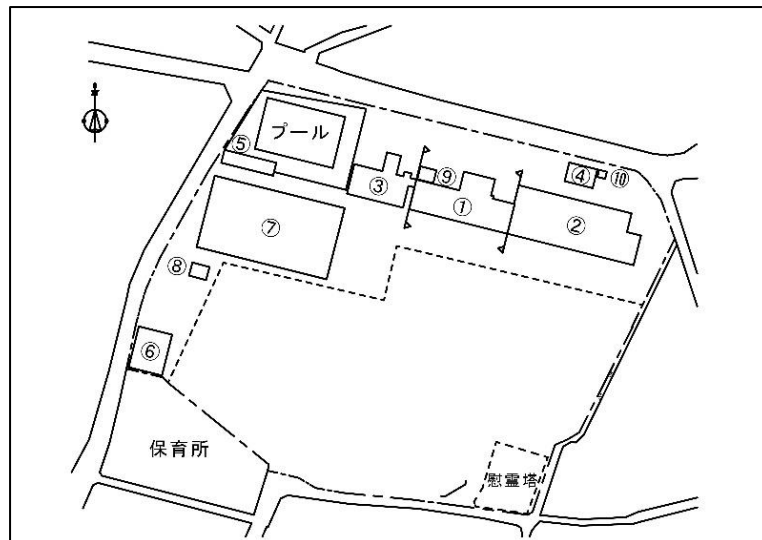


施設名称	稲羽東小学校
所在地	前渡西町1393番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	4,430.74
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 本舎中央(RC造)	1970	1102.05
2 本舎東(RC造)	1971	1552.54
3 本舎西(RC造)	1981	550.90
4 機械室(RC造)	1971	54.00
5 プール付属棟(B造)	1984	69.10

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
6 倉庫(S造)	1989	140.17
7 屋内運動場(RC造)	2011	923.88
8 屋外トイレ(RC造)	2011	23.10
9 灯油庫(B造)	1971	5.00
10 ポンプ室(B造)	1971	10.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:13名(令和2年度)										
3 利用状況										
<生徒の推移>(単位:人)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
328	263	250	238	198	178	177	165	155		
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
13	9	10	11	7	7	7	7	7		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。 令和2年度から市街化調整区域の規制緩和が実施され、人口流入が予測される。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	陵南小学校	おおよその直線距離(m)	2,400					

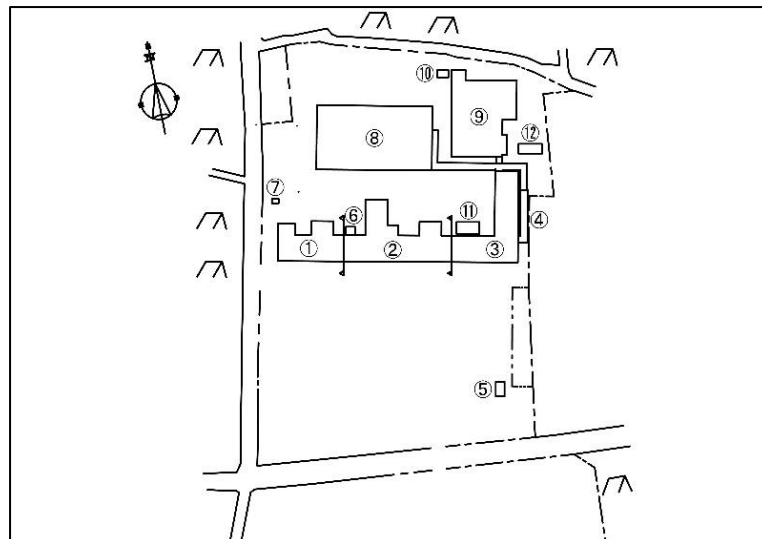


施設名称	川島小学校
所在地	川島河田町1041番地3
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	8,281.31
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 本舎西(RC造)	1976	1323.92
2 本舎中央(RC造)	1977	2169.54
3 本舎東(RC造)	1978	1923.39
4 渡り廊下(RC造)	1978	64.49
5 屋外トイレ(B造)	1978	19.72
6 配膳室(S造)	1979	11.73

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
7 倉庫(西)(B造)	1978	4.69
8 屋内運動場(RC造)	1986	1605.21
9 給食室(S造)	2002	1069.62
10 倉庫(北)(B造)	2002	12.55
11 倉庫(校舎北)(S造)	2003	41.45
12 倉庫(給食室東)(S造)	2002	35.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																								
		開校時間			休校日等																																					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																				
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:48名(令和2年度)																																								
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>759</td> <td>679</td> <td>699</td> <td>737</td> <td>706</td> <td>739</td> <td>776</td> <td>784</td> <td>778</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>						建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	759	679	699	737	706	739	776	784	778	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	19	20	20	24	25	27	28	27
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
759	679	699	737	706	739	776	784	778																																		
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
19	20	20	24	25	27	28	27	27																																		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	児童数は、令和6年以降緩やかに減少していく推計となっている。 近年の学級数の増加に伴い、教室数に余裕がない。																																									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	川島中学校	おおよその直線距離(m)	100																																				

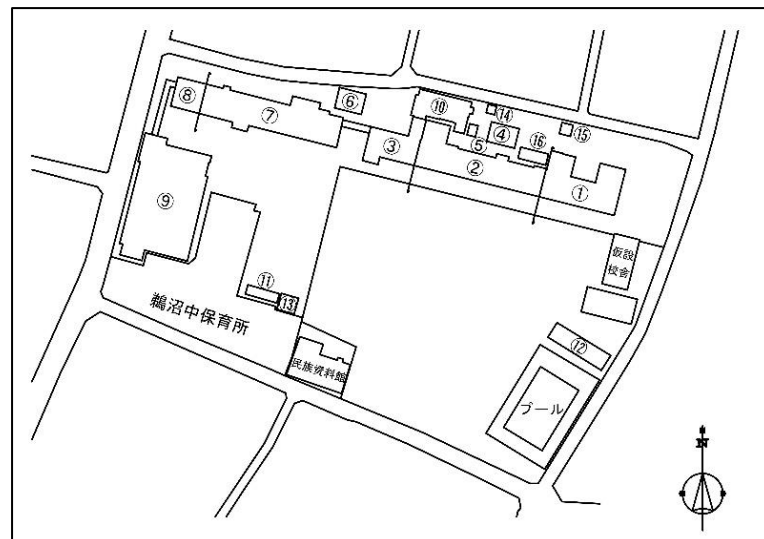


施設名称	鵜沼第一小学校
所在地	鵜沼西町4丁目179番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	6,331.32
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 東舎東(RC造)	1972	1049.20
2 東舎中央(RC造)	1973	1579.34
3 東舎西(RC造)	1974	513.00
4 機械室(東)(RC造)	1973	70.00
5 ポンプ室(RC造)	1973	12.00
6 機械室(西)(RC造)	1974	51.00
7 西舎東(RC造)	1974	1512.90
8 西舎西(RC造)	1981	348.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 屋内運動場(RC造)	1975	826.05
10 給食室(RC造)	1980	185.60
11 屋外トイレ(B造)	1983	38.43
12 プール付属棟(B造)	1983	85.86
13 倉庫(B造)	1991	35.94
14 倉庫(ストックヤード)(S造)	1973	3.00
15 LPガス庫(B造)	1973	11.00
16 倉庫(S造)	1991	10.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
学校管理者: 校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員: 36名(令和2年度)										
3 利用状況										
<生徒の推移>(単位:人)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
1,032	543	544	682	613	605	619	608	628		
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
27	19	20	24	22	24	24	24	24	24	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
児童数は、増減を繰り返しながら、現状を維持する推計となっている。 学級数に対して適正な教室数を保有している。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	八木山小学校			おおよその直線距離(m)	1,400			

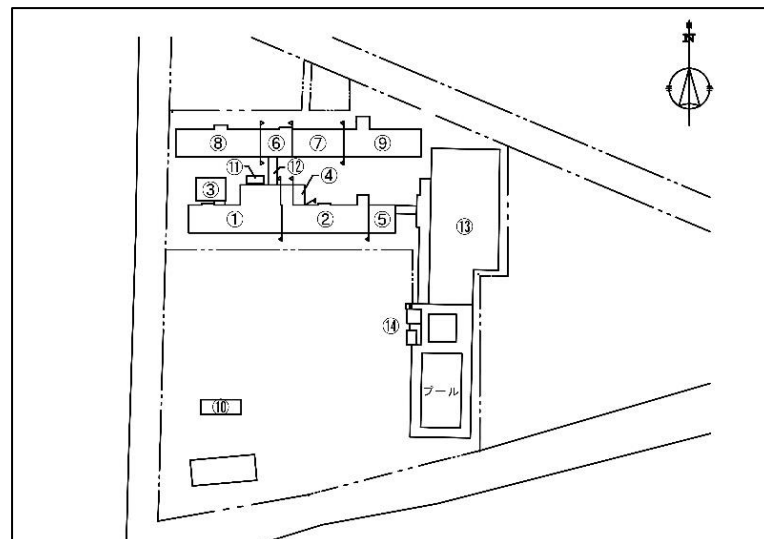


施設名称	鵜沼第二小学校
所在地	鵜沼各務原町2丁目260番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	6,577.97
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 南舎西(RC造)	1971	1207.55
2 南舎中央(RC造)	1971	1042.95
3 倉庫(西)(RC造)	1971	84.00
4 南舎中央(配膳室)(RC造)	1971	57.36
5 南舎東(RC造)	1972	268.59
6 北舎中央(西)(RC造)	1972	288.67
7 北舎中央(東)(RC造)	1972	513.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
8 北舎西(RC造)	1972	938.64
9 北舎東(RC造)	1977	881.14
10 屋外トイレ(B造)	1974	35.40
11 倉庫(東)(B造)	1981	9.95
12 渡り廊下(RC造)	1972	26.60
13 屋内運動場(RC造)	2010	1164.12
14 プール付属棟(RC造)	2009	60.00

現状把握	1 施設の概要		各務原市立学校設置条例に基づき設置																																										
			開校時間				休校日等																																						
			平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																						
	2 運営主体、管理方法等		学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:39名(令和2年度)																																										
	3 利用状況		<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>707</td> <td>558</td> <td>600</td> <td>662</td> <td>645</td> <td>661</td> <td>672</td> <td>677</td> <td>676</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>							建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	707	558	600	662	645	661	672	677	676	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	20	19	20	23	23	23	24	25	24
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																				
	707	558	600	662	645	661	672	677	676																																				
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																				
	20	19	20	23	23	23	24	25	24																																				
	4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)		児童数は、令和7年まで増加するが、令和8年以降は安定的に推移する推計となっている。 学級数の増加に伴い、教室数に余裕がない。 駐車場が狭く児童の送り迎えや引き渡しの際に交通渋滞が発生する。																																										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																																													
類似機能の施設の有無		あり	施設名	陵南小学校	おおよその直線距離(m)	1,700																																							

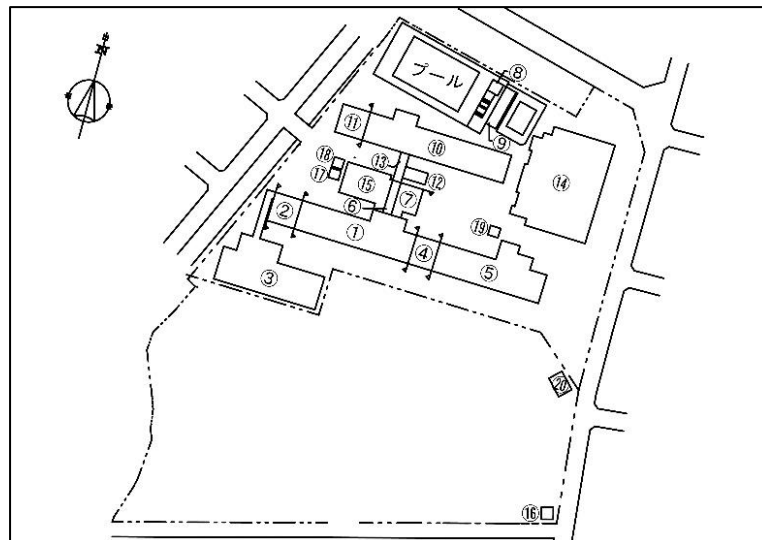


施設名称	鵜沼第三小学校
所在地	新鵜沼台4丁目1番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	7,154.63
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 中舎中央(西)(RC造)	1974	1329.20
2 中舎西(RC造)	1980	249.90
3 南舎(RC造)	1982	839.17
4 中舎中央(東)(RC造)	1974	249.90
5 中舎東(RC造)	1975	1266.00
6 渡り廊下(中舎)(RC造)	1975	58.76
7 機械室(RC造)	1975	79.28
8 プール機械室(B造)	1975	20.00
9 プール付属棟(S造)	1975	50.00
10 北舎東(RC造)	1976	1546.38

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
11 北舎西(RC造)	1980	257.19
12 北舎昇降口(RC造)	1976	24.70
13 渡り廊下(北舎)(RC造)	1976	52.00
14 屋内運動場(RC造)	1977	866.63
15 給食室(RC造)	1977	175.58
16 倉庫(B造)	1991	25.94
17 倉庫(ストックヤード)(S造)	1991	3.00
18 倉庫(S造)	1991	8.00
19 灯油庫(B造)	1977	11.00
20 器具庫(B造)	1991	42.00

現状把握	1 施設の概要							
	各務原市立学校設置条例に基づき設置							
	開校時間			休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み			
	2 運営主体、管理方法等							
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:34名(令和2年度)								
3 利用状況								
<生徒の推移>(単位:人)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
452	563	469	489	482	478	501	528	557
<学級数の推移>(単位:クラス)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
13	20	17	17	19	18	18	19	20
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)								
児童数は、令和6年以降減少していく推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。								
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)								
類似機能の施設の有無	あり	施設名	緑苑小学校	おおよその直線距離(m)	1,400			

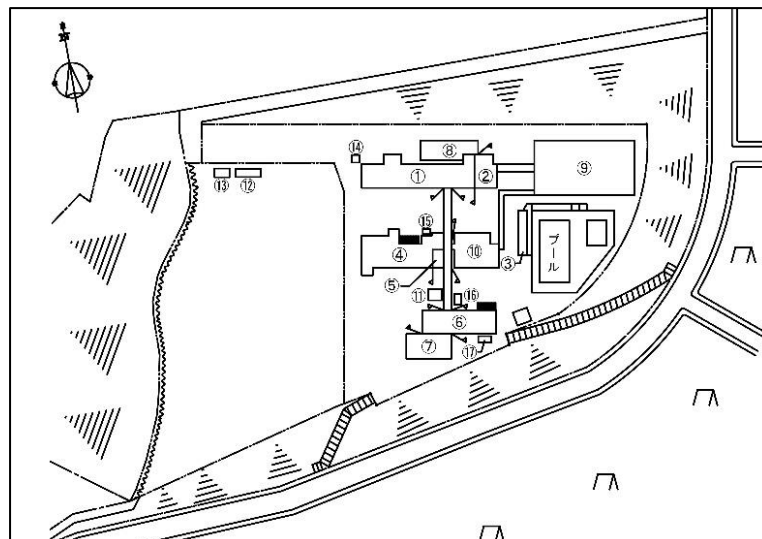


施設名称	緑苑小学校
所在地	緑苑北1丁目26番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	6,120.85
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎西(RC造)	1976	1442.85
2 北舎東(RC造)	1976	390.44
3 プール付属棟(RC造)	1976	63.00
4 中舎西(RC造)	1978	390.34
5 中舎中央(RC造)	1981	567.76
6 南舎北(RC造)	1978	841.05
7 南舎南(RC造)	1981	526.20
8 給食室(RC造)	1979	168.75
9 屋内運動場(RC造)	1979	866.87

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
10 中舎東(RC造)	1985	743.49
11 倉庫(南舎北西)(S造)	1985	25.10
12 器具庫(B造)	1992	34.00
13 倉庫(運動場西)(B造)	1992	21.00
14 倉庫(北舎北)(S造)	1992	9.00
15 灯油庫(B造)	1992	5.00
16 倉庫(南舎北東)(S造)	1992	12.00
17 倉庫(南舎南)(S造)	1992	14.00

現状把握	1 施設の概要								
	各務原市立学校設置条例に基づき設置								
	開校時間			休校日等					
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み				
	2 運営主体、管理方法等								
	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:16名(令和2年度)								
	3 利用状況								
	<生徒の推移>(単位:人)								
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
	85	408	290	350	198	187	165	168	153
<学級数の推移>(単位:クラス)									
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
6	12	11	14	8	9	8	8	8	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)									
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 昭和40年代から50年代にかけて造成された住宅地は、近い将来、住民の世代交代の過渡期を迎え、子育て世帯が徐々に流入する可能性がある。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)									
類似機能の施設の有無	あり	施設名	緑陽中学校	おおよその直線距離(m)	100				

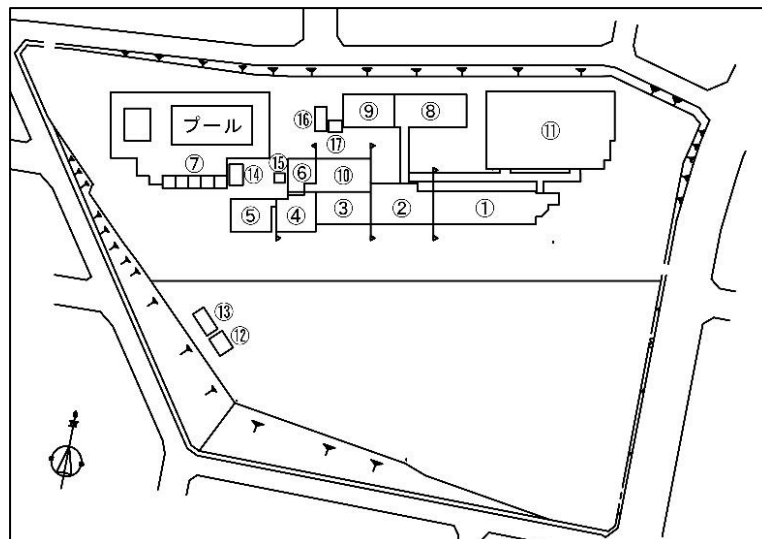


施設名称	八木山小学校
所在地	つつじが丘1丁目1番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	5,586.73
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 南舎東(RC造)	1977	1105.50
2 南舎中央(東)(RC造)	1977	622.75
3 南舎中央(中央)(RC造)	1978	510.00
4 南舎中央(西)(RC造)	1981	420.13
5 南舎西(RC造)	1987	390.34
6 機械室(RC造)	1978	77.25
7 プール付属棟(B造)	1977	74.71
8 北舎東・渡り廊下(RC造)	1979	691.30
9 北舎西(RC造)	1981	516.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
10 給食室(RC造)	1979	181.78
11 屋内運動場(RC造)	1979	857.66
12 倉庫(S造)	1995	30.31
13 器具庫(B造)	1995	42.00
14 倉庫(プール南)(S造)	1995	34.00
15 灯油庫(B造)	1981	11.00
16 倉庫(北舎西)(S造)	1995	12.00
17 ポンプ室(B造)	1981	10.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																								
		開校時間			休校日等																																					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																				
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:19名(令和2年度)																																								
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>270</td> <td>369</td> <td>281</td> <td>255</td> <td>259</td> <td>263</td> <td>243</td> <td>240</td> <td>211</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>						建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	270	369	281	255	259	263	243	240	211	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	10	12	10	10	12	12	10	11
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
270	369	281	255	259	263	243	240	211																																		
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
10	12	10	10	12	12	10	11	9																																		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 昭和40年代から50年代にかけて造成された住宅地は、近い将来、住民の世代交代の過渡期を迎え、子育て世帯が徐々に流入する可能性がある。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。																																									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	鵜沼中学校	おおよその直線距離(m)	800																																				

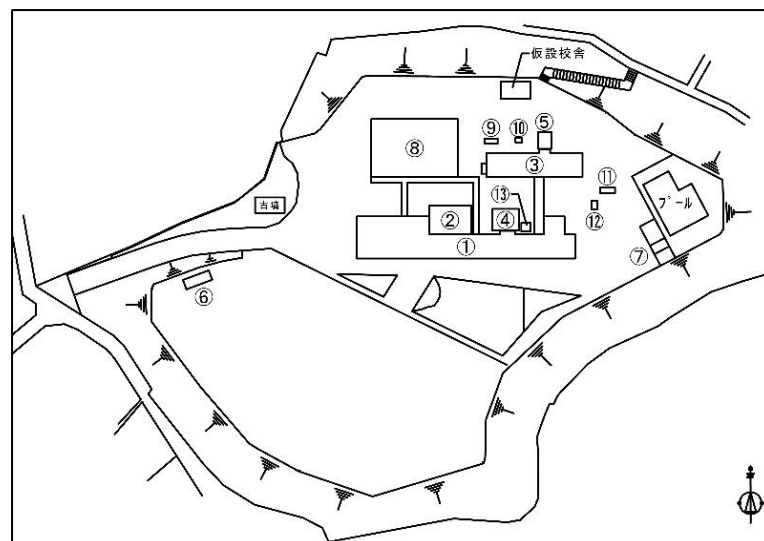


施設名称	陵南小学校
所在地	鵜沼大伊木町4丁目425番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	5,922.56
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 南舎(RC造)	1984	3246.76
2 給食室(RC造)	1984	201.00
3 北舎(RC造)	1984	1273.71
4 倉庫(南)(RC造)	1984	99.00
5 倉庫(北)(RC造)	1984	38.50
6 屋外トイレ(B造)	1984	47.59
7 プール付属棟(B造)	1984	60.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
8 屋内運動場(RC造)	1985	903.00
9 倉庫(ストックヤード)(S造)	1984	12.00
10 倉庫(S造)	1984	11.00
11 ポンプ室(RC造)	1984	15.00
12 機械室(B造)	1984	10.00
13 LPガス庫(B造)	1984	5.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																									
		開校時間				休校日等																																					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																					
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:28名(令和2年度)																																									
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>760</td> <td>356</td> <td>323</td> <td>414</td> <td>466</td> <td>451</td> <td>456</td> <td>465</td> <td>461</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>							建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	760	356	323	414	466	451	456	465	461	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	21	13	13	15	19	17	17	19
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
760	356	323	414	466	451	456	465	461																																			
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
21	13	13	15	19	17	17	19	17																																			
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	児童数は、令和5年まで減少傾向が続き、令和6年以降は増減を繰り返しながらも、全体としては徐々に減少していく推計となっている。現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。																																										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	鵜沼第二小学校	おおよその直線距離(m)	1,700																																					

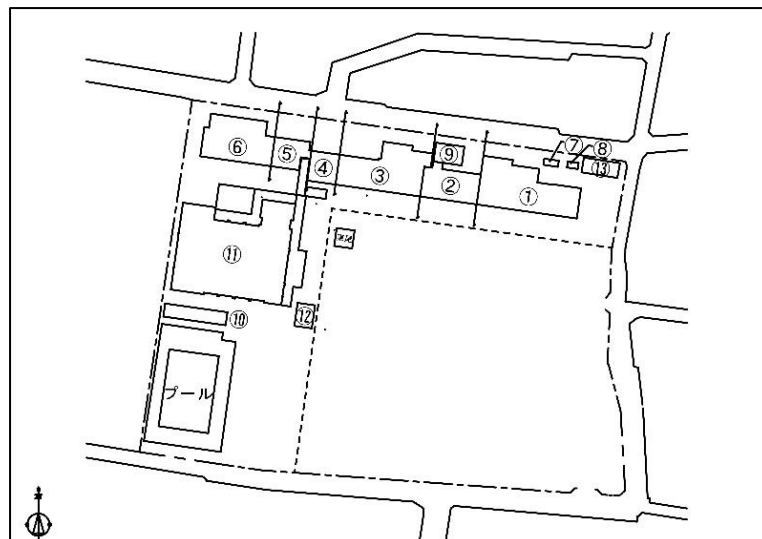


施設名称	各務小学校
所在地	各務おがせ町4丁目7番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	5,213.40
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 東舎東(RC造)	1969	1173.89
2 東舎中央(東)(RC造)	1971	545.55
3 東舎中央(西)(RC造)	1973	1011.84
4 東舎西(RC造)	1974	256.50
5 西舎東(RC造)	1981	278.52
6 西舎西(RC造)	1983	780.75
7 プロパン庫(B造)	1969	9.09

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
8 ポンプ室(B造)	1969	6.76
9 機械室(RC造)	1973	54.00
10 プール付属棟(B造)	1985	82.38
11 屋内運動場(RC造)	2013	937.24
12 屋外トイレ(RC造)	2013	38.88
13 倉庫(S造)	1973	38.00

現状把握	1 施設の概要																		
	各務原市立学校設置条例に基づき設置																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">開校時間</th> <th colspan="2">休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> <td colspan="2">土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>		開校時間				休校日等		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み						
	開校時間				休校日等														
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み														
	2 運営主体、管理方法等																		
	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:17名(令和2年度)																		
	3 利用状況																		
	<生徒の推移>(単位:人)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>363</td> <td>291</td> <td>277</td> <td>298</td> <td>231</td> <td>223</td> <td>215</td> <td>210</td> <td>203</td> </tr> </tbody> </table>		建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	363	291	277	298	231	223	215	210
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2											
363	291	277	298	231	223	215	210	203											
<学級数の推移>(単位:クラス)																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	12	11	12	13	10	9	9	9	9
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2											
12	11	12	13	10	9	9	9	9											
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)																			
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。																			
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																			
類似機能の施設の有無	あり	施設名	中央中学校	おおよその直線距離(m)	1,800														

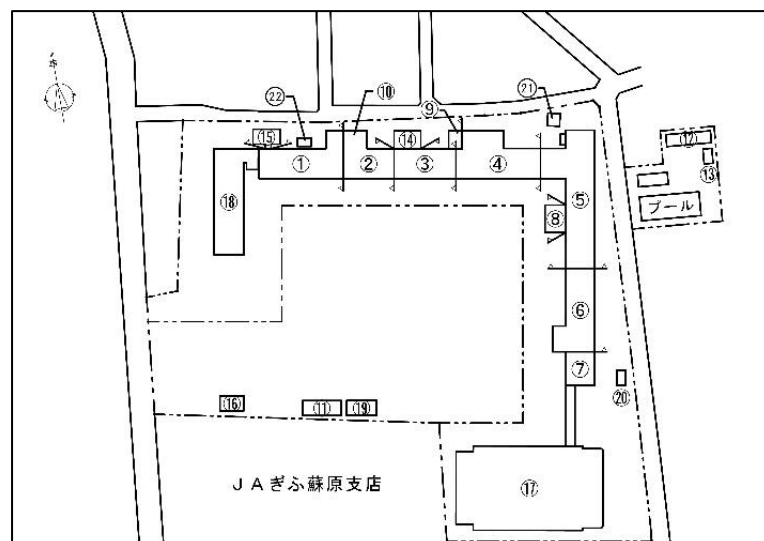


施設名称	蘇原第一小学校
所在地	蘇原野口町1丁目1番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	9,105.48
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 本舎西(RC造)	1958	979.17
2 本舎中央(西)(RC造)	1958	661.69
3 本舎中央(東)(RC造)	1961	558.33
4 本舎東(南)(RC造)	1963	1078.53
5 東舎北(RC造)	1978	1576.82
6 東舎中央(RC造)	1980	793.50
7 東舎南(RC造)	1982	320.64
8 東舎昇降口(RC造)	1982	63.00
9 本舎東(北)(RC造)	1982	27.45
10 機械室(S造)	1980	21.04
11 屋外トイレ(B造)	1976	57.40

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
12 プール付属棟(北)(B造)	1975	59.34
13 プール付属棟(南)(RC造)	1980	23.10
14 配膳室(RC造)	1982	54.90
15 印刷室棟(RC造)	1982	48.00
16 倉庫(RC造)	1995	44.06
17 屋内運動場(RC造)	2009	1629.00
18 西舎(RC造)	2011	1025.51
19 器具庫(B造)	1978	51.00
20 倉庫(S造)	1990	12.00
21 灯油庫(B造)	1978	11.00
22 ストープ庫(S造)	1995	10.00

現状把握	1 施設の概要																		
	各務原市立学校設置条例に基づき設置																		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">開校時間</th> <th colspan="2">休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>		開校時間		休校日等		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-			土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み						
	開校時間		休校日等																
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-															
		土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																	
2 運営主体、管理方法等																			
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:50名(令和2年度)																			
3 利用状況																			
<生徒の推移>(単位:人)																			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,092</td> <td>879</td> <td>954</td> <td>1,021</td> <td>966</td> <td>950</td> <td>949</td> <td>910</td> <td>892</td> </tr> </tbody> </table>	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	1,092	879	954	1,021	966	950	949	910	892
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2											
1,092	879	954	1,021	966	950	949	910	892											
<学級数の推移>(単位:クラス)																			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	27	27	30	31	33	33	32	30	30
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2											
27	27	30	31	33	33	32	30	30											
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)																			
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。 駐車場が狭く児童の送り迎えや引き渡しの際に交通渋滞が発生する。																			
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																			
類似機能の施設の有無	あり	施設名	蘇原中学校	おおよその直線距離(m)	800														

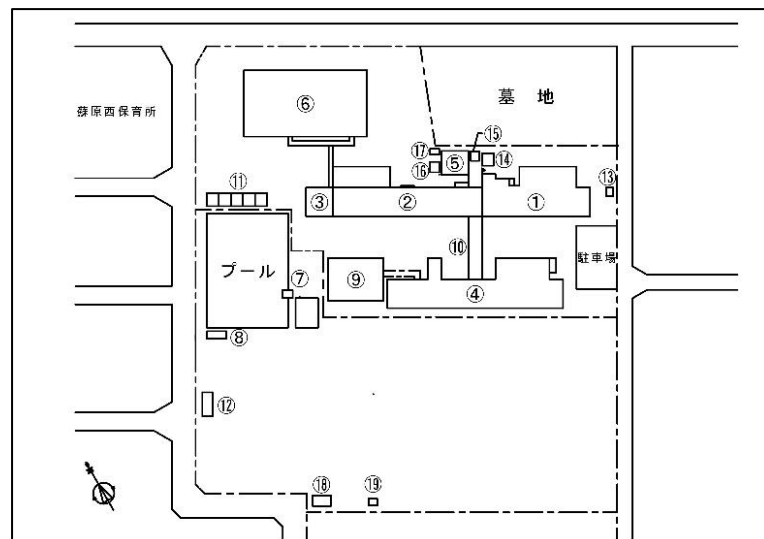


施設名称	蘇原第二小学校
所在地	蘇原沢上町1丁目19番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	6,898.99
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎東(RC造)	1972	1417.68
2 北舎中央(RC造)	1972	1752.78
3 北舎西(RC造)	1977	256.50
4 南舎東(RC造)	1973	1452.34
5 倉庫(RC造)	1973	101.25
6 屋内運動場(RC造)	1974	880.00
7 プール付属棟(南)(B造)	1974	16.00
8 屋外トイレ(B造)	1980	22.31
9 南舎西(RC造)	1983	750.64
10 渡り廊下(RC造)	1983	58.72

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
11 プール付属棟(北)(B造)	1987	77.77
12 器具庫(西)(B造)	2005	40.00
13 農具庫(S造)	2005	7.00
14 灯油庫(B造)	1980	11.00
15 倉庫(ストックヤード)(S造)	1983	8.00
16 倉庫(南)(S造)	1983	16.00
17 倉庫(北)(S造)	1983	3.00
18 器具庫(南)(B造)	1983	21.00
19 石灰庫(S造)	1983	7.00

現状把握	1 施設の概要							
	各務原市立学校設置条例に基づき設置							
	開校時間			休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み			
	2 運営主体、管理方法等							
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:30名(令和2年度)								
3 利用状況								
<生徒の推移>(単位:人)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
987	608	626	604	573	566	557	550	518
<学級数の推移>(単位:クラス)								
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
25	21	21	21	21	22	21	21	19
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)								
児童数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。								
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)								
類似機能の施設の有無	あり	施設名	蘇原中学校	おおよその直線距離(m)	900			

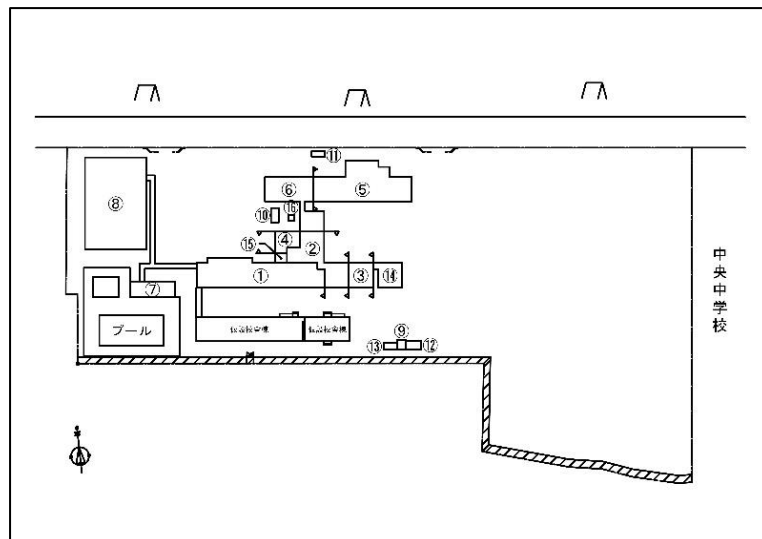


施設名称	中央小学校
所在地	各務西町4丁目302番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	5,309.82
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 南舎西(RC造)	1978	1538.05
2 南舎中央(西)(RC造)	1978	587.26
3 南舎中央(東)(RC造)	1979	271.44
4 機械室(RC造)	1978	68.95
5 北舎東(RC造)	1978	889.24
6 北舎西・中舎(RC造)	1981	605.42
7 プール付属棟(B造)	1978	107.32
8 屋内運動場(RC造)	1979	866.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 屋外トイレ(B造)	1983	12.90
10 倉庫(北舎南)(S造)	1985	17.24
11 倉庫(北舎北)(S造)	1983	11.00
12 器具庫(B造)	1983	20.00
13 倉庫(南舎南)(S造)	1983	13.00
14 南舎東(RC造)	2005	281.00
15 配膳室(RC造)	1978	16.00
16 灯油庫(B造)	1983	5.00

現状把握	1 施設の概要																																				
	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="4">開校時間</th> <th>休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> <td>土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>		開校時間				休校日等	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																									
	開校時間				休校日等																																
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																
2 運営主体、管理方法等																																					
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:23名(令和2年度)																																					
3 利用状況																																					
<p><生徒の推移>(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>464</td> <td>410</td> <td>451</td> <td>485</td> <td>443</td> <td>442</td> <td>429</td> <td>421</td> <td>407</td> </tr> </tbody> </table> <p><学級数の推移>(単位:クラス)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	464	410	451	485	443	442	429	421	407	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	13	14	16	18	17	17	17	16	15
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																													
464	410	451	485	443	442	429	421	407																													
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																													
13	14	16	18	17	17	17	16	15																													
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)																																					
児童数は、多少の増減はあるが、安定的に推移する推計となっている。 学級数に対して教室数が不足しており、教室不足解消のためプレハブ校舎をリースしている。																																					
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																																					
類似機能の施設の有無	あり	施設名	中央中学校	おおよその直線距離(m)	100																																

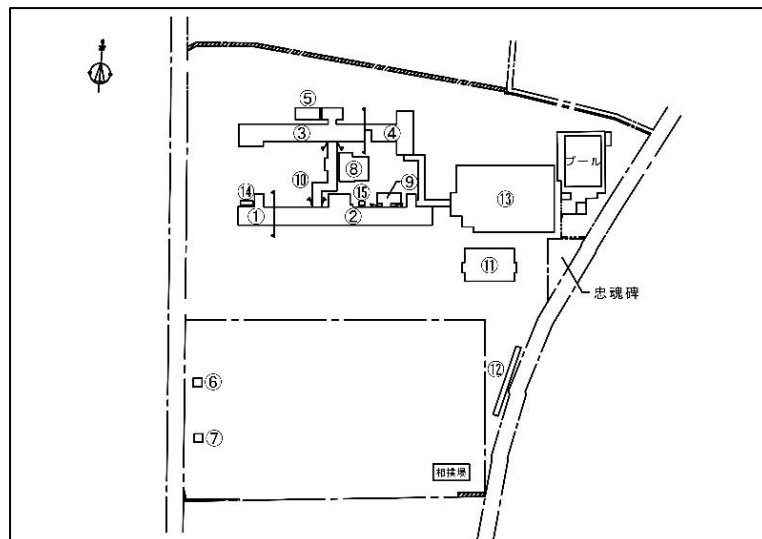


施設名称	那加中学校
所在地	那加東亜町48番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	10,022.31
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 南舎西(RC造)	1961	797.12
2 南舎東(RC造)	1961	2922.30
3 北舎西(RC造)	1969	2288.04
4 北舎東(RC造)	1978	966.48
5 倉庫(北)(RC造)	1969	87.75
6 器具庫(B造)	1976	15.94
7 屋外トイレ(B造)	1976	15.59
8 給食室(RC造)	1980	229.07

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 倉庫(南)(RC造)	1988	106.56
10 渡り廊下(RC造)	1988	414.58
11 武道場(RC造)	1990	505.99
12 部室(B造)	1989	117.55
13 屋内運動場(RC造)	2012	1533.34
14 LPガス庫(B造)	1980	15.00
15 倉庫(ストックヤード)(B造)	1989	7.00

現状把握	1 施設の概要																																				
	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																				
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="4">開校時間</th> <th>休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> <td>土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>		開校時間				休校日等	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																									
	開校時間				休校日等																																
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																
2 運営主体、管理方法等																																					
学校管理者: 校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員: 45名(令和2年度)																																					
3 利用状況																																					
<p><生徒の推移>(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>999</td> <td>564</td> <td>547</td> <td>541</td> <td>615</td> <td>604</td> <td>606</td> <td>594</td> <td>638</td> </tr> </tbody> </table> <p><学級数の推移>(単位:クラス)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>		建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	999	564	547	541	615	604	606	594	638	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	25	19	19	17	20	20	20	19	21
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																													
999	564	547	541	615	604	606	594	638																													
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																													
25	19	19	17	20	20	20	19	21																													
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)																																					
生徒数は、増減を繰り返しながら、現状を維持する推計となっている。 学級数に対して適正な教室数を保有している。																																					
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																																					
類似機能の施設の有無	あり	施設名	那加第二小学校	おおよその直線距離(m)	300																																

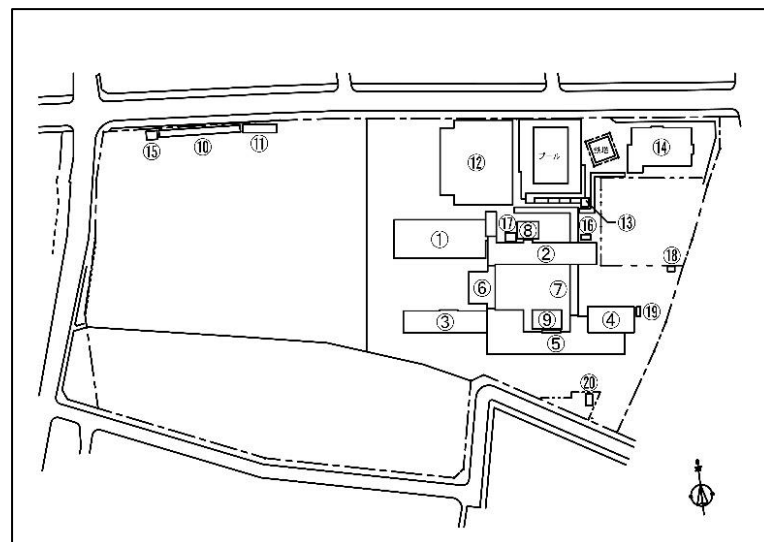


施設名称	桜丘中学校
所在地	那加不動丘1丁目77番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	9,955.48
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎西(RC造)	1986	1675.35
2 北舎東(RC造)	1986	1544.53
3 南舎西(RC造)	1986	1150.23
4 給食室(RC造)	1986	246.30
5 南舎東(RC造)	1986	2651.51
6 中舎(RC造)	1986	253.65
7 渡り廊下(RC造)	1986	77.00
8 倉庫(北)(RC造)	1986	99.14
9 倉庫(南)(RC造)	1986	157.66
10 部室(S造)	1986	117.56

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
11 器具庫(S造)	1986	61.24
12 屋内運動場(RC造)	1986	1231.43
13 プール付風棟(RC造)	1986	79.00
14 武道場(RC造)	2000	537.88
15 器具庫(S造)	1992	21.00
16 倉庫(S造)	1993	10.00
17 LPガス庫(B造)	1986	10.00
18 倉庫(ストックヤード)(B造)	1986	7.00
19 倉庫(B造)	1992	8.00
20 ポンプ室(B造)	1986	17.00

現状把握	1 施設の概要													
	各務原市立学校設置条例に基づき設置													
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">開校時間</th> <th colspan="2">休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>		開校時間		休校日等		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-			土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み	
	開校時間		休校日等											
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-										
		土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み												
2 運営主体、管理方法等														
学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:31名(令和2年度)														
3 利用状況														
<生徒の推移>(単位:人)														
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2						
1,035	605	509	517	470	458	451	463	466						
<学級数の推移>(単位:クラス)														
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2						
25	17	17	17	16	16	15	15	16						
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)														
生徒数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。														
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)														
類似機能の施設の有無	あり	施設名	各務原特別支援学校	およその直線距離(m)	400									

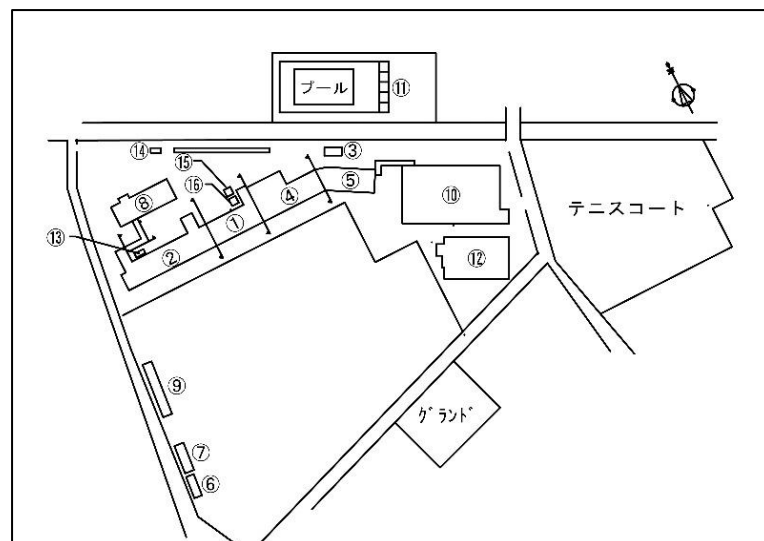


施設名称	稲羽中学校
所在地	上戸町5丁目40番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	7,090.33
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 南舎中央(RC造)	1959	856.23
2 南舎西(RC造)	1959	1509.05
3 部室(S造)	1965	59.84
4 南舎東(西)(RC造)	1975	1171.83
5 南舎東(東)(RC造)	1980	714.99
6 器具庫(南)(B造)	1977	33.06
7 器具庫(北)(B造)	1982	49.96
8 北舎(RC造)	1982	895.93

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 部室(B造)	1983	100.64
10 屋内運動場(RC造)	1984	1075.84
11 プール付属棟(RC造)	1988	88.32
12 武道場(RC造)	1991	509.64
13 倉庫(S造)	1993	10.00
14 倉庫(ストックヤード)(B造)	1993	7.00
15 倉庫(B造)	1977	4.00
16 LPガス庫(B造)	1977	4.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
	学校管理者: 校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員: 22名(令和2年度)									
	3 利用状況									
	<生徒の推移>(単位:人)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	520	448	387	376	328	316	310	294	303	
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
12	14	12	12	11	10	10	10	10	10	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
生徒数は、減少傾向が続く推計となっている。 学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	稲羽西小学校	おおよその直線距離(m)	1,200					

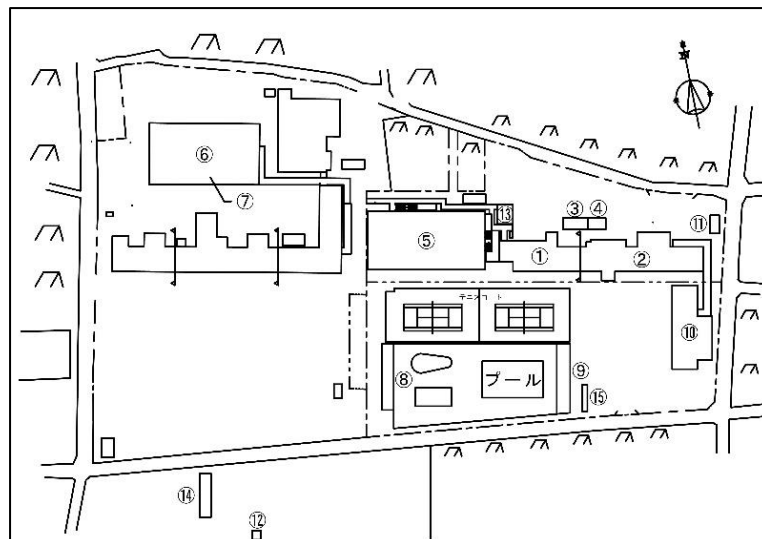


施設名称	川島中学校
所在地	川島河田町1028番地1
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	7,507.66
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎西(RC造)	1965	1353.55
2 北舎東(RC造)	1966	2475.40
3 機械室(西)(RC造)	1965	64.06
4 機械室(東)(RC造)	1988	45.93
5 屋内運動場(RC造)	1971	1304.21
6 武道場(RC造)	1986	540.78
7 機械室(RC造)	1986	17.01
8 プール付属棟(西)(B造)	1968	123.03

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 プール付属棟(東)(B造)	1968	123.03
10 東舎(RC造)	1987	1239.92
11 倉庫(北東)(B造)	1988	28.01
12 倉庫(小中グラウンド)(B造)	1988	14.06
13 配膳室(RC造)	2002	52.00
14 部室(W造)	2018	102.67
15 倉庫(プール東)(B造)	1988	24.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:30名(令和2年度)									
	3 利用状況									
	<生徒の推移>(単位:人)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	326	350	336	368	373	341	311	319	337	
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
9	10	10	11	14	12	11	13	13		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
生徒数は、令和6年まで増加し、令和7年以降緩やかに減少する推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	川島小学校	おおよその直線距離(m)	100					

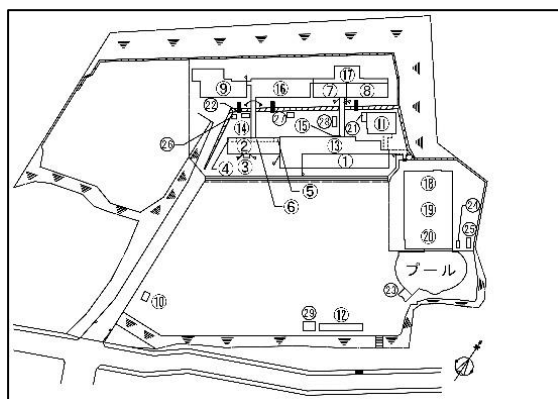


施設名称	鷺沼中学校
所在地	松が丘2丁目100番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	10,283.11
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度 (西暦)	延床面積 (㎡)
1 南舎東(南)(RC造)	1962	1130.04
2 南舎西(RC造)	1963	823.06
3 南舎昇降口(RC造)	1987	7.50
4 南舎西(西)(RC造)	1987	10.00
5 南舎西(東)(RC造)	1987	7.20
6 南舎西(中央)(RC造)	1987	34.40
7 北舎東(南西)(RC造)	1963	456.00
8 北舎東(南東)(RC造)	1963	576.00
9 北舎西(RC造)	1973	1136.39
10 更衣室(B造)	1977	16.93
11 給食室(RC造)	1981	200.05
12 部室(B造)	1982	100.64
13 南舎東(北)(RC造)	1987	2157.13
14 渡り廊下(西)(RC造)	1987	106.50
15 渡り廊下(東)(RC造)	1987	91.50

施設内訳 ()内は構造	建築年度 (西暦)	延床面積 (㎡)
16 北舎中央(RC造)	1988	785.25
17 北舎東(北)(RC造)	1988	584.81
18 屋内運動場(RC造)	1993	1354.10
19 武道場(RC造)	1993	498.51
20 プール付属棟(北)(RC造)	1993	57.40
21 給食室(準備室)(RC造)	1991	15.30
22 倉庫(西渡り廊下)(S造)	1993	9.78
23 プール付属棟(西)(RC造)	2003	49.62
24 倉庫(プール北西)(S造)	2003	6.00
25 倉庫(プール北東)(S造)	2003	16.00
26 灯油庫(B造)	1988	5.00
27 倉庫(ストックヤード)(B造)	1988	7.00
28 倉庫(受水槽東)(B造)	1988	6.00
29 倉庫(部室西)(B造)	1982	35.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																								
		開校時間			休校日等																																					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																				
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:39名(令和2年度)																																								
3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>843</td> <td>804</td> <td>564</td> <td>542</td> <td>566</td> <td>524</td> <td>513</td> <td>505</td> <td>538</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>						建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	843	804	564	542	566	524	513	505	538	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	20	22	17	17	19	18	16	16	18
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
843	804	564	542	566	524	513	505	538																																		
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																		
20	22	17	17	19	18	16	16	18																																		
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	生徒数は、減少傾向が続く推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。																																									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	八木山小学校	おおよその直線距離(m)	800																																				

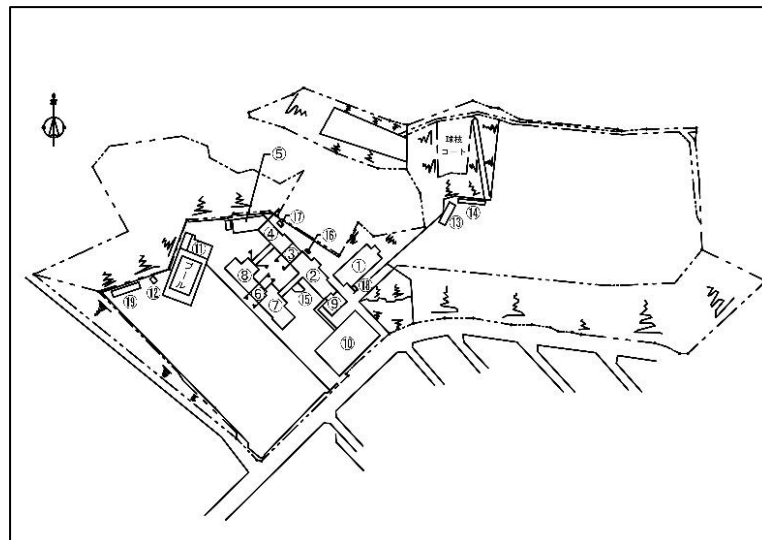


施設名称	緑陽中学校
所在地	緑苑北1丁目4番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	8,666.58
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 武道場(RC造)	1994	513.00
2 北舎東(東)・渡り廊下(RC造)	1978	1890.82
3 北舎東(西)(RC造)	1978	403.65
4 北舎中央・西(1~2階)(RC造)	1983	1500.06
5 北舎西(3~4階)(RC造)	1987	438.72
6 南舎中央(RC造)	1978	296.58
7 南舎東(RC造)	1978	853.83
8 南舎西(RC造)	1980	1172.10
9 給食室(RC造)	1978	183.79
10 屋内運動場(RC造)	1978	1050.00

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
11 プール付属棟(B造)	1978	65.31
12 器具庫(B造)	1979	16.08
13 屋外トイレ(B造)	1987	69.10
14 部室(北グラウンド)(B造)	1987	58.73
15 昇降口(S造)	1988	39.81
16 倉庫(S造)	1993	10.00
17 ポンプ室(B造)	1978	12.00
18 倉庫(ストックヤード)(B造)	1993	7.00
19 部室(南グラウンド)(B造)	1987	86.00

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置								
		開校時間			休校日等					
		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み				
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:25名(令和2年度)								
	3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人)								
		建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
		404	599	449	346	367	357	326	321	306
	<学級数の推移>(単位:クラス)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	12	16	13	12	14	13	11	11	11	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	生徒数は、令和9年まで増加し、令和10年以降は減少する推計となっている。 近年、学級数が減少したため、空いた教室は少人数教室や学習室等への活用が図られている。									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	緑苑小学校	おおよその直線距離(m)	100				

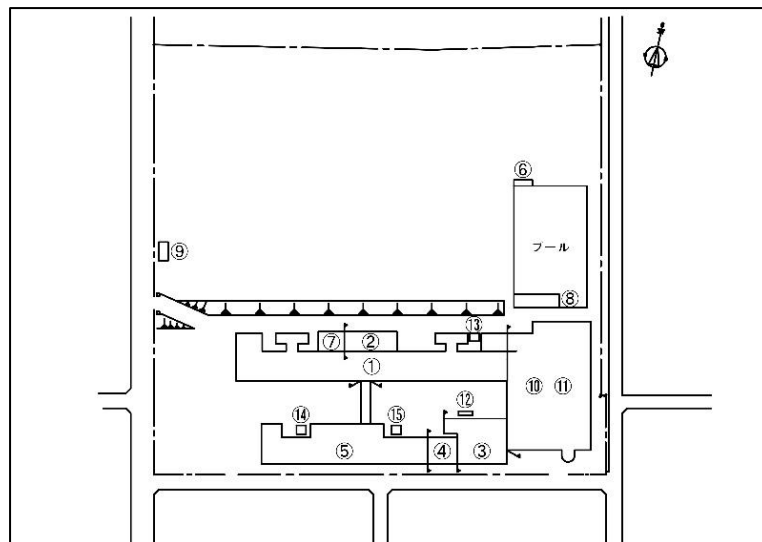


施設名称	蘇原中学校
所在地	蘇原青雲町1丁目10番地
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	9,635.34
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎(RC造)	1967	3558.52
2 給食室(RC造)	1967	168.75
3 南舎東(RC造)	1977	922.67
4 南舎中央(RC造)	1979	268.59
5 南舎西(RC造)	1982	2272.68
6 更衣室(S造)	1977	15.97
7 給食室(配膳室)(RC造)	1983	51.67
8 プール付属棟(S造)	1984	72.24

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 屋外トイレ(S造)	1988	11.20
10 屋内運動場・武道場(RC造)	1999	2122.81
11 部室(RC造)	1999	137.24
12 倉庫(S造)	1993	10.00
13 倉庫(ストックヤード)(B造)	1993	7.00
14 ポンプ室(RC造)	1979	11.00
15 LPガス庫(B造)	1979	5.00

現状把握	1 施設の概要									
	各務原市立学校設置条例に基づき設置									
	開校時間					休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み					
	2 運営主体、管理方法等									
	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:52名(令和2年度)									
	3 利用状況									
	<生徒の推移>(単位:人)									
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
	549	819	724	757	774	777	758	743	720	
<学級数の推移>(単位:クラス)										
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2		
14	24	21	22	24	24	24	24	24	24	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)										
生徒数は、減少傾向が続く推計となっている。 現在は、学級数に対して適正な教室数を保有しているが、今後、空いた教室は少人数教室や学習室等へ活用される見込みである。										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	蘇原第一小学校	おおよその直線距離(m)	800					

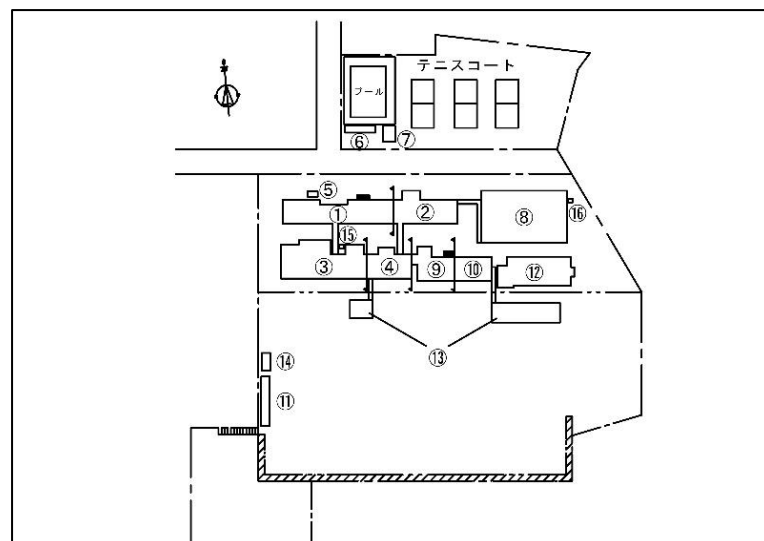


施設名称	中央中学校
所在地	各務西町4丁目358番地1
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(㎡)	9,447.70
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
1 北舎西・渡り廊下(西)(RC造)	1979	2448.40
2 北舎東・渡り廊下(東)(RC造)	1980	1524.36
3 南舎西(西)(RC造)	1979	1412.55
4 南舎西(東)(RC造)	1980	735.75
5 倉庫(B造)	1979	12.50
6 プール付属棟(RC造)	1979	52.50
7 プール付属棟(B造)	1986	45.16
8 屋内運動場(RC造)	1979	1050.01

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(㎡)
9 南舎東(西)(RC造)	1983	754.49
10 南舎東(東)(RC造)	1986	336.60
11 部室(B造)	1984	100.64
12 武道場(RC造)	1992	511.18
13 特別教室棟(S造)	2013	401.56
14 屋外トイレ(B造)	1984	53.00
15 LPガス庫(B造)	1979	5.00
16 倉庫(ストックヤード)(B造)	1979	4.00

現 状 把 握	1 施設の概要								
	各務原市立学校設置条例に基づき設置								
	開校時間				休校日等				
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、 春・夏・秋・冬休み				
	2 運営主体、管理方法等								
	学校管理者: 校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員: 50名(令和2年度)								
	3 利用状況								
	<生徒の推移>(単位:人)								
	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2
	665	734	659	684	784	806	773	744	751
<学級数の推移>(単位:クラス)									
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	
16	21	20	21	25	26	26	24	24	
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)									
生徒数は、多少の増減はあるが、安定的に推移する推計となっている。 近年の学級数の増加に伴い、教室数に余裕がない。									
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)									
類似機能の施設の有無	あり	施設名	中央小学校	おおよその直線距離(m)	100				

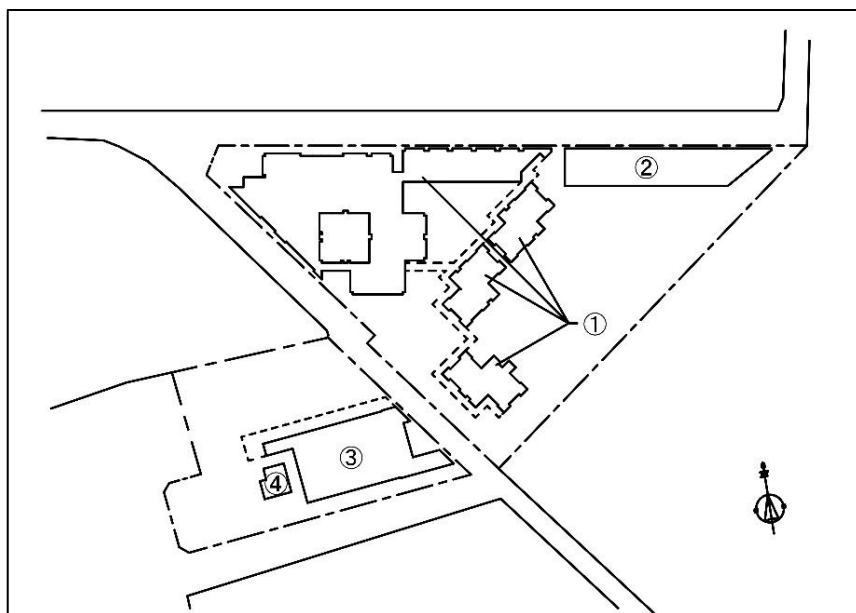


施設名称	各務原特別支援学校
所在地	那加雲雀町1
施設所管課	教育委員会事務局学校施設課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	学校
建築年度(西暦)	施設内訳のとおり
延床面積(m ²)	2,836.45
構造	施設内訳のとおり

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
1 普通・特別教室棟(W造)	2005	1767.98
2 特別教室棟(S造)	2015	446.97

施設内訳 ()内は構造	建築年度(西暦)	延床面積(m ²)
3 屋内運動場(RC造)	2005	569.00
4 倉庫(RC造)	2015	52.50

現状把握	1 施設の概要	各務原市立学校設置条例に基づき設置																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">開校時間</th> <th colspan="2">休校日等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平日</td> <td>8:15~16:20</td> <td>土・日・祝日</td> <td>-</td> <td colspan="2">土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み</td> </tr> </tbody> </table>			開校時間				休校日等		平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																												
	開校時間				休校日等																																						
	平日	8:15~16:20	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																						
	2 運営主体、管理方法等	学校管理者:校長(各務原市立小中学校管理規則 第2条) 教員:31名(令和2年度)																																									
3 利用状況	<生徒の推移>(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>49</td> <td>46</td> <td>47</td> <td>59</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>52</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table> <学級数の推移>(単位:クラス) <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>H10</th> <th>H15</th> <th>H20</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>							建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	50	49	46	47	59	65	62	52	51	建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2	7	8	7	6	8	9	10	9	8
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
50	49	46	47	59	65	62	52	51																																			
建築当初	H10	H15	H20	H28	H29	H30	R1	R2																																			
7	8	7	6	8	9	10	9	8																																			
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)	生徒数は、多少の増減はあるが、安定的に推移する推計となっている。 学級数に対して教室数が不足している。																																										
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)	類似機能の施設の有無	あり	施設名	那加第二小学校	おおよその直線距離(m)	100																																					



施設名称	学校給食センター
所在地	各務おがせ町6丁目2番地
施設所管課	学校給食センター
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	その他教育施設
建築年度(西暦)	2008
延床面積(m ²)	2,837.40
構造	S造

現状把握	1 施設の概要		各務原市学校給食センター条例に基づき設置																																				
			業務時間			休所日等																																	
	平日	8:30~17:15	土・日・祝日	-	土・日・祝日、春・夏・秋・冬休み																																		
	2 運営主体、管理方法等		施設管理者:給食センター所長(各務原市学校給食センター条例施行規則) 市職員:4名、県職員(栄養教諭):2名																																				
	3 利用状況		<給食数推移>(単位:食) <table border="1"> <tr> <td>建築当初</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>1,138,950</td> <td>1,152,427</td> <td>1,202,183</td> <td>1,134,345</td> <td>1,119,483</td> <td>1,135,642</td> <td>1,121,603</td> <td>1,000,936</td> </tr> </table> <給食提供学校数>(単位:校) <table border="1"> <tr> <td>建築当初</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> </table>						建築当初	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	1,138,950	1,152,427	1,202,183	1,134,345	1,119,483	1,135,642	1,121,603	1,000,936	建築当初	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	11	11	11	11	11	11	11
建築当初	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1																																
1,138,950	1,152,427	1,202,183	1,134,345	1,119,483	1,135,642	1,121,603	1,000,936																																
建築当初	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1																																
11	11	11	11	11	11	11	11																																
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)		・1日の最大調理可能食数は6,000食だが、近年は児童生徒数の減少により調理食数も減少傾向にある。 ・建築から10年以上が経過したため、調理設備等に故障が頻発している。																																					
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)		<table border="1"> <tr> <td>類似機能の施設の有無</td> <td>あり</td> <td>施設名</td> <td>川島学校給食調理場</td> <td>おおよその直線距離(m)</td> <td>8,600</td> </tr> </table>						類似機能の施設の有無	あり	施設名	川島学校給食調理場	おおよその直線距離(m)	8,600																										
類似機能の施設の有無	あり	施設名	川島学校給食調理場	おおよその直線距離(m)	8,600																																		

施設名称	教育支援センターさくらまえみや
所在地	前渡西町1415番地
施設所管課	学校教育課
施設類型(大分類)	学校教育系施設
施設類型(中分類)	その他教育施設
建築年度(西暦)	1980
延床面積(m ²)	790.16
構造	RC造

現状把握	1 施設の概要		令和元年10月25日付け文科省通知「不登校児童生徒への支援の在り方」(元文科初第698号)に基づき設置																				
			開館時間		休館日等																		
	平日		9:15~15:00		土日・祝日・長期休業日																		
	2 運営主体、管理方法等		運営主体:市 職員:会計年度任用職員2人、有償ボランティア2人																				
	3 利用状況		<p><施設利用者の推移>(単位:人) ※教育支援センターさくらまえみやR4.10.13開館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建築当初</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>46</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>利用料は無料</p>						建築当初	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	—	46					
建築当初	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10																
—	46																						
4 課題(利用実態・特徴、利用者からの要望、施設の問題点、今後の利用見込み等)		火災等の避難時のために、2階の各教室から外にいつでも出られる状況。利用する児童生徒は不安定さを抱えている可能性もあるため、勝手に外に出て行方不明にならないか、また最悪の想定として飛び降りたりしないか、危惧される。既存の建物をほぼ改修工事を行わず利用しており、建築から40年以上経過しているため、今後改修が必要になる可能性がある。																					
5 類似施設(市内で最も近接した類似機能を持つ公共施設・民間施設はどこか)																							
類似機能の施設の有無		あり	施設名	教育支援センターあすなろ教室 (産業文化センター4F)	おおよその 直線距離(m)	4,850																	

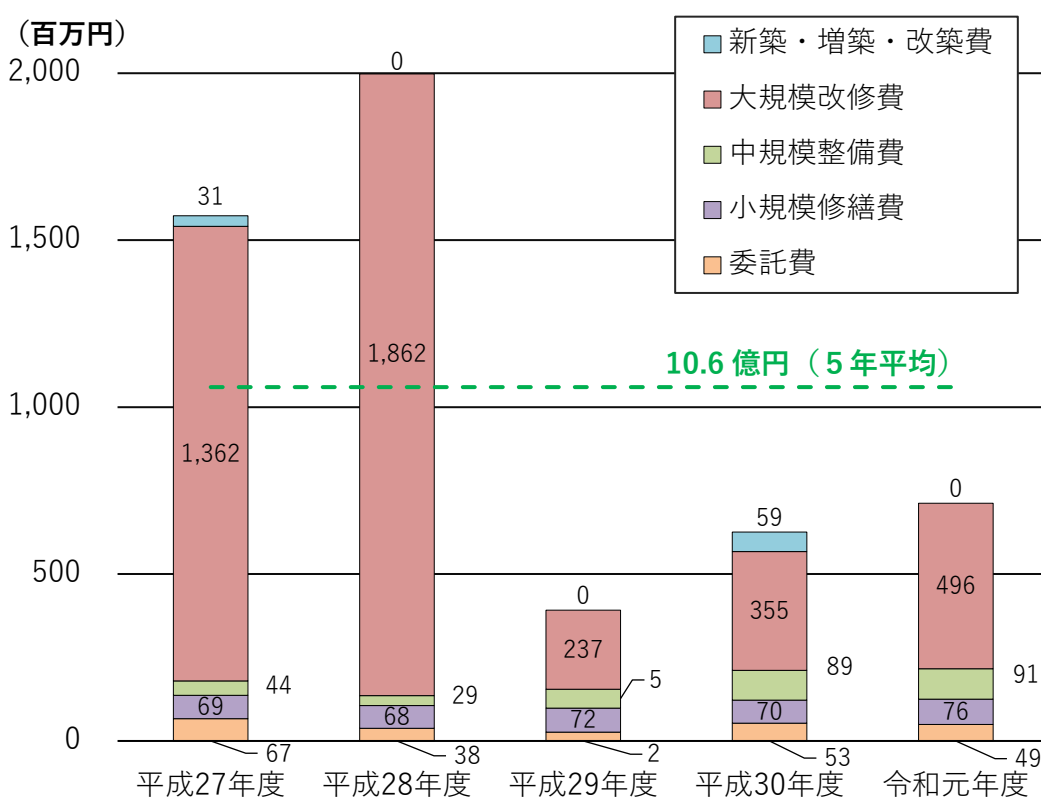
(3) 学校教育系施設整備の現状

過去 5 年間で施設の修繕や機能向上のための工事、改築などに要した経費は、平均で 10.6 億円/年となっています。

項目別にみると、新築・増築・改築費が約 0.2 億円/年、大規模改修費が約 8.6 億円/年、中規模整備費が約 0.6 億円/年、小規模修繕費が約 0.7 億円/年、委託費が平均約 0.5 億円/年となっています。

そのうち、平成 27 年度、平成 28 年度は、冷暖房設備設置工事に多額の費用を要し、約 16 億円/年、約 20 億円/年となっています。

【学校教育系施設整備費の推移】



学校教育系施設の整備は、校舎等建物の外壁や屋上の改修、給排水設備、機械設備及び電気設備等の改修、安全を確保するための改修、新たな教育内容・活動の実践に必要な改修など、個々の部位の状況等に応じて計画的に実施しています。

また、市内全小中学校の耐震化対策は平成 26 年度に完了し、平成 28 年度には校舎の冷暖房設備の設置も完了しています。

(4) 個別施設の状態

1) 構造躯体の健全性の把握

学校教育系施設の長寿命化の検討にあたり、構造躯体の健全性を整理し、長期間の建物使用の可否を評価する必要があります。そのため、文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」で示された評価方法を参考に、建物の築年数、耐震診断報告書におけるコンクリート圧縮強度試験結果等を用いて構造躯体の健全性を評価しました。本市の評価基準は以下の通りです。

■評価基準

- 旧耐震基準の鉄筋コンクリート造の建物については、コンクリート圧縮強度の平均値が 20N/mm²未滿または最小値が 13.5N/mm²以下のもの、及び築年数が 60 年を超えるものは試算上の区分を「要調査」とする。
- 旧耐震基準の鉄筋コンクリート造の建物でコンクリート圧縮強度試験を実施していない建物については試算上の区分を「調査」とする。
- 上記以外は、試算上の区分を「長寿命化」とする。

上記評価基準に照らし合わせた結果、鉄筋コンクリート造の校舎のうち 3 棟が「要調査」、7 棟が「調査」、それ以外は「長寿命化」と区分しました。

また、非コンクリート造の学校給食センター、特別支援学校については、昭和 56 年 6 月 1 日以降（以下「新耐震基準」という。）に建設された建物であることから、「長寿命化」と区分しました。

2) 構造躯体以外の劣化状況の把握

構造躯体以外の劣化部位の修繕コストや改修等の優先順位を計画に反映させるため、健全性及び劣化状況を把握します。

①評価方法

劣化状況の評価にあたっては、建築基準法第 12 条に基づく定期報告や建築技師等による現地劣化状況評価の結果及び主な設備の更新状況等を踏まえ、以下の評価基準（参考：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」）に照らし合わせ、A～D の 4 段階で評価しました。

評価基準

目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
良好 A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
劣化 D	早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
良好 A	20年未滿
B	20～40年
C	40年以上
劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

②健全度の算定

健全度は、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100満点で数値化した評価指標とします。①部位の評価点と②部位のコスト配分を下表のように定め、③健全度を100点満点で算定しています。

①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。
 ※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

健全度計算例

	評価		評価点		配分	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	5.1	= 204
2 外壁	D	→	10	×	17.2	= 172
3 内部仕上げ	B	→	75	×	22.4	= 1,680
4 電気設備	A	→	100	×	8.0	= 800
5 機械設備	C	→	40	×	7.3	= 292
計						3,148
						÷ 60
健全度						52

③調査単位

今後の管理を効率的に行えるように、「3 学校教育系施設の現況 (2) 施設の利用状況等の把握」で示した施設状況シートの施設内訳に掲載したエキスパンションジョイント(建物どうしの接続部)ごとに整理するのではなく、倉庫、部室、便所等の小規模な建物を除いた棟単位で計上しました(保有面積は小数点以下切下げ)。

④建物情報一覧表

対象施設の躯体評価及び劣化状況評価の結果は表のとおりになります。

なお、築年数は2019（令和元）年度時点の経過年数を示しています。また、合棟（合体）されている校舎については、同一棟内の最も古い建築年度を採用しています。

 : 築50年以上 : 築30年以上
A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							躯体評価		劣化状況評価						
番号	施設名	建物名	建物用途	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震基準	試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
1	1	那加第一小学校	東舎	校舎	5,009	S39	55	旧	長寿命	A	A	C	C	A	69
1	2	那加第一小学校	西舎	校舎	1,651	S40	54	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
1	3	那加第一小学校	体育館・東	体育館	1,238	H14	17	新	長寿命	B	B	A	A	A	90
1	4	那加第一小学校	体育館・西	体育館	2,118	H10	21	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
2	1	那加第二小学校	北舎	校舎	3,443	S45	49	旧	長寿命	C	A	C	C	C	57
2	2	那加第二小学校	南舎	校舎	1,906	S47	47	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
2	3	那加第二小学校	給食室	給食室	196	S56	38	旧	調査	A	B	B	B	B	77
2	4	那加第二小学校	体育館	体育館	1,034	S57	37	新	長寿命	C	B	B	B	B	72
3	1	那加第三小学校	北舎	校舎	3,208	S47	47	旧	長寿命	B	B	C	C	A	60
3	2	那加第三小学校	南舎	校舎	1,487	S49	45	旧	長寿命	B	B	C	C	A	60
3	3	那加第三小学校	体育館	体育館	930	S58	36	新	長寿命	B	B	C	C	A	60
4	1	尾崎小学校	南舎	校舎	3,422	S51	43	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
4	2	尾崎小学校	北舎	校舎	1,332	S52	42	旧	調査	A	A	C	C	C	62
4	3	尾崎小学校	給食室	給食室	172	S52	42	旧	調査	B	B	C	C	C	53
4	4	尾崎小学校	体育館	体育館	866	S53	41	旧	長寿命	C	B	C	C	C	50
5	1	稲羽西小学校	北舎	校舎	2,779	S40	54	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
5	2	稲羽西小学校	南舎西	校舎	571	S42	52	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
5	3	稲羽西小学校	南舎東	校舎	1,720	S50	44	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
5	4	稲羽西小学校	給食室	給食室	177	S56	38	旧	調査	B	B	B	B	B	75
5	5	稲羽西小学校	体育館	体育館	1,145	H19	12	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
6	1	稲羽東小学校	本舎	校舎	3,205	S45	49	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
6	2	稲羽東小学校	体育館	体育館	923	H23	8	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
7	1	川島小学校	本舎	校舎	5,493	S51	43	旧	長寿命	A	B	C	C	C	55
7	2	川島小学校	給食室	給食室	1,069	H14	17	新	長寿命	B	B	A	A	A	90
7	3	川島小学校	体育館	体育館	1,605	S61	33	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
8	1	鶯沼第一小学校	東舎	校舎	3,141	S47	47	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
8	2	鶯沼第一小学校	西舎	校舎	1,860	S49	45	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
8	3	鶯沼第一小学校	給食室	給食室	185	S55	39	旧	調査	B	A	B	B	B	82
8	4	鶯沼第一小学校	体育館	体育館	826	S50	44	旧	調査	B	B	C	C	C	53
9	1	鶯沼第二小学校	南舎	校舎	2,576	S46	48	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
9	2	鶯沼第二小学校	北舎	校舎	2,648	S47	47	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
9	3	鶯沼第二小学校	体育館	体育館	1,164	H22	9	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
10	1	鶯沼第三小学校	中舎	校舎	3,153	S49	45	旧	長寿命	B	B	C	C	C	53
10	2	鶯沼第三小学校	南舎	校舎	839	S57	37	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
10	3	鶯沼第三小学校	北舎	校舎	1,880	S51	43	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
10	4	鶯沼第三小学校	給食室	給食室	175	S52	42	旧	調査	A	B	C	C	C	55
10	5	鶯沼第三小学校	体育館	体育館	866	S52	42	旧	調査	B	B	C	C	C	53

: 築50年以上 : 築30年以上
A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							躯体評価		劣化状況評価						
番号	施設名	建物名	建物用途	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震基準	試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)	
11	1	緑苑小学校	北舎	校舎	1,833	S51	43	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
11	2	緑苑小学校	中舎	校舎	1,701	S53	41	旧	調査	A	A	C	C	C	62
11	3	緑苑小学校	南舎	校舎	1,367	S53	41	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
11	4	緑苑小学校	給食室	給食室	168	S54	40	旧	調査	A	B	C	C	C	55
11	5	緑苑小学校	体育館	体育館	866	S54	40	旧	調査	B	B	C	C	C	53
12	1	八木山小学校	南舎	校舎	3,048	S52	42	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
12	2	八木山小学校	北舎	校舎	1,207	S54	40	旧	調査	A	A	C	C	C	62
12	3	八木山小学校	給食室	給食室	181	S54	40	旧	調査	A	B	C	C	C	55
12	4	八木山小学校	体育館	体育館	857	S54	40	旧	調査	C	B	C	C	C	50
13	1	陵南小学校	南舎	校舎	3,246	S59	35	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
13	2	陵南小学校	北舎	校舎	1,273	S59	35	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
13	3	陵南小学校	給食室	給食室	201	S59	35	新	長寿命	A	B	B	B	B	77
13	4	陵南小学校	体育館	体育館	903	S60	34	新	長寿命	C	B	B	B	B	72
14	1	各務小学校	東舎	校舎	2,987	S44	50	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
14	2	各務小学校	西舎	校舎	1,059	S56	38	旧	調査	B	A	B	B	B	82
14	3	各務小学校	体育館	体育館	937	H25	6	新	長寿命	B	A	A	A	A	97
15	1	蘇原第一小学校	本舎	校舎	3,380	S33	61	旧	要調査	A	A	C	C	A	69
15	2	蘇原第一小学校	東舎	校舎	2,781	S53	41	旧	長寿命	A	A	C	C	A	69
15	3	蘇原第一小学校	西舎	校舎	1,025	H23	8	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
15	4	蘇原第一小学校	体育館	体育館	1,629	H21	10	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
16	1	蘇原第二小学校	北舎	校舎	3,426	S47	47	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
16	2	蘇原第二小学校	南舎東	校舎	1,511	S48	46	旧	調査	A	A	C	C	C	62
16	3	蘇原第二小学校	南舎西	校舎	750	S58	36	新	長寿命	B	A	B	B	B	82
16	4	蘇原第二小学校	体育館	体育館	880	S49	45	旧	調査	A	A	A	A	A	100
17	1	中央小学校	南舎	校舎	2,693	S53	41	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
17	2	中央小学校	北舎	校舎	1,494	S53	41	旧	調査	C	A	C	C	C	57
17	3	中央小学校	体育館	体育館	866	S54	40	旧	調査	C	C	C	C	C	40
18	1	那加中学校	南舎	校舎	3,719	S36	58	旧	長寿命	B	A	C	C	A	67
18	2	那加中学校	北舎	校舎	3,669	S44	50	旧	長寿命	B	A	C	C	A	67
18	3	那加中学校	給食室	給食室	229	S55	39	旧	調査	B	B	B	B	B	75
18	4	那加中学校	体育館	体育館	1,533	H24	7	新	長寿命	A	B	A	A	A	92
18	5	那加中学校	武道場	武道場	505	S2	29	新	長寿命	B	C	B	B	B	64
19	1	桜丘中学校	北舎	校舎	3,219	S61	33	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
19	2	桜丘中学校	南舎	校舎	4,132	S61	33	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
19	3	桜丘中学校	給食室	給食室	246	S61	33	新	長寿命	A	B	B	B	B	77
19	4	桜丘中学校	体育館	体育館	1,231	S61	33	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
19	5	桜丘中学校	武道場	武道場	537	H12	19	新	長寿命	B	A	A	A	A	97
20	1	稲羽中学校	南舎西	校舎	2,365	S34	60	旧	要調査	A	A	C	C	A	69
20	2	稲羽中学校	南舎東	校舎	1,886	S50	44	旧	長寿命	A	A	C	C	A	69
20	3	稲羽中学校	北舎	校舎	895	S57	37	新	長寿命	C	A	B	B	A	82
20	4	稲羽中学校	体育館	体育館	1,075	S59	35	新	長寿命	B	B	B	B	A	78
20	5	稲羽中学校	武道場	武道場	509	H3	28	新	長寿命	B	B	B	B	A	78

: 築50年以上 : 築30年以上 A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							躯体評価		劣化状況評価					健全度 (100点満点)	
番号	施設名	建物名	建物用途	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震基準	試算上の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
21	1	川島中学校	北舎	校舎	3,828	S40	54	旧	長寿命	A	B	C	C	C	55
21	2	川島中学校	東舎	校舎	1,239	S62	32	新	長寿命	A	A	B	B	B	84
21	3	川島中学校	配膳室	配膳室	52	H14	17	新	長寿命	B	B	A	A	A	90
21	4	川島中学校	体育館	体育館	1,304	S46	48	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
21	5	川島中学校	武道場	武道場	540	S61	33	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
22	1	鶴沼中学校	南舎	校舎	4,260	S37	57	旧	要調査	B	A	C	C	C	60
22	2	鶴沼中学校	北舎	校舎	3,644	S38	56	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
22	3	鶴沼中学校	給食室	給食室	215	S56	38	旧	調査	A	A	B	B	B	84
22	4	鶴沼中学校	体育館・武道場	体育館・武道場	1,852	H5	26	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
23	1	緑陽中学校	北舎	校舎	4,273	S53	41	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
23	2	緑陽中学校	南舎	校舎	2,322	S53	41	旧	調査	B	A	C	C	C	60
23	3	緑陽中学校	給食室	給食室	183	S53	41	旧	調査	A	A	C	C	C	62
23	4	緑陽中学校	体育館	体育館	1,050	S53	41	旧	調査	B	B	C	C	C	53
23	5	緑陽中学校	武道場	武道場	513	H6	25	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
24	1	蘇原中学校	北舎	校舎	3,558	S42	52	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
24	2	蘇原中学校	南舎	校舎	3,463	S52	42	旧	長寿命	B	A	C	C	C	60
24	3	蘇原中学校	給食室	給食室	220	S42	52	旧	調査	A	A	C	C	C	62
24	4	蘇原中学校	体育館・武道場	体育館・武道場	2,122	H11	20	新	長寿命	B	A	B	B	B	82
25	1	中央中学校	北舎	校舎	3,972	S54	40	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
25	2	中央中学校	南舎	校舎	3,239	S54	40	旧	長寿命	A	A	C	C	C	62
25	3	中央中学校	体育館	体育館	1,050	S54	40	旧	調査	B	B	C	C	C	53
25	4	中央中学校	武道場	武道場	511	H4	27	新	長寿命	B	B	B	B	B	75
26	1	特別支援学校	本舎	校舎	1,767	H17	14	新	長寿命	C	C	A	A	A	77
26	2	特別支援学校	東舎	校舎	446	H27	4	新	長寿命	A	A	A	A	A	100
26	3	特別支援学校	体育館	体育館	569	H17	14	新	長寿命	B	B	A	A	A	90
27	1	学校給食センター	給食センター	給食センター	2,837	H20	11	新	長寿命	B	B	A	A	A	90

4 学校教育系施設整備の基本的な方針等

(1) 学校教育系施設整備の方針

学校教育系施設整備の今後の方針については、上位計画である総合管理計画に基づくものとし、同計画（P27～30、33）には、以下の方針が示されています。

<p>基本方針と取組み</p>	<p>基本方針 1 施設総量の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「量」と「質」の最適化による適正な施設配置の推進 ○施設の複合化・多機能化と統廃合の検討 ○施設の規模縮小の検討 ○広域連携による施設の相互利用や共同設置の検討 <p>基本方針 2 計画的な維持管理と長寿命化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○点検・診断の実施による安全性の確保 ○計画的な維持管理の推進 ○長寿命化の推進（予防保全型の維持管理） ○耐震化の推進 <p>基本方針 3 効率的な施設の運営と経費の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設運営経費の削減 ○受益者負担の適正化 ○市民協働、民間活力の導入
<p>施設類別に応じた基本方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各学校は、生徒の安全な学習環境の確保と災害時における地域の防災拠点としての機能を確保するため、計画的な設備機器の更新と修繕等により、長寿命化を図ります。 ○今後、少子化の進展により、児童生徒数の減少が予想されることから、中長期的な児童生徒数の見通しを注視しつつ、教育環境の向上と教育諸条件の改善の観点から、学校規模の適正化について検討します。 ○学校の再編が必要となる場合には、地域コミュニティの核となる学校の重要性を考慮し、保護者や地域の意向を十分に踏まえながら、隣接学区との調整による統合や、周辺の公共施設機能との複合化、更新時の規模縮小など、地域活力を維持する観点から、多角的な視点で慎重に検討します。 ○給食センターは、学校規模の適正化と効率的な施設運営を念頭に置いて、給食調理場を単独校からセンター校への切り替えを検討するとともに、計画的な設備機器の更新と修繕等により、長寿命化を図ります。

(2) 学校教育系施設の規模・配置計画の方針

令和2年6月に策定した、「各務原市学校適正規模・適正配置等に関する基本計画」では、市内小中学校の規模適正化について「児童生徒数は減少傾向にあり、一部の学校においては、それぞれに状況が異なるものの、近い将来、適正化すべき小規模校に該当する可能性がある。しかしながら、早急に学校規模の適正化に向けた検討を開始する必要があるとは考えにくく、引き続き注視をしていく。」と定めており、今後も現在の学校配置を維持していく方向性を示しています。

同計画に基づき、現学校配置を維持する方向で、施設整備を推進します。

(3) 改修等の方針

1) 施設整備の方針

施設に不具合が発生してから修繕等を実施する「事後保全」型ではなく、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減、予算の平準化、施設の長寿命化を実現するため、以下に示すような施設を除き、総合管理計画の中で公共施設等マネジメント基本方針として示されている「予防保全」型の維持管理方針を実施していきます。

【除外施設】

- ・鉄筋コンクリートの劣化が激しく、改修に多額の費用がかかるため、改築したほうが経済的に望ましい施設
- ・コンクリート強度が著しく低い施設（概ね 13.5N/mm^2 以下）
- ・基礎の多くの部分で鉄筋が腐食している施設
- ・学校の適正配置など地域の実情により改築せざるを得ない施設

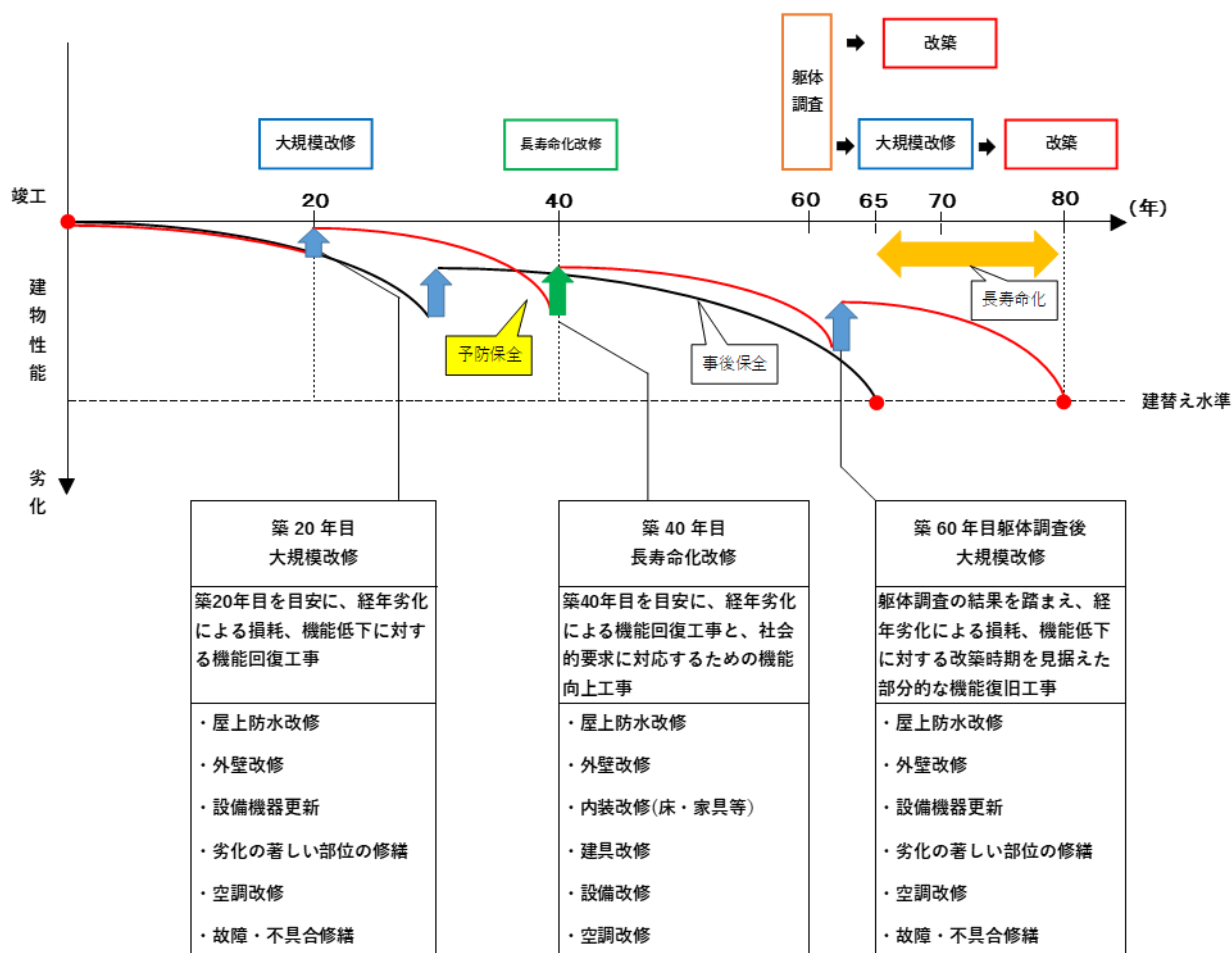
また、定期的な点検・診断を確実に行うことにより、劣化や損傷状況を的確に把握することにも努めます。予防保全型の維持管理を徹底することにより、施設を出来る限り健全な状態で維持しながら長寿命化を推進します。

2) 予防保全の方針

基本的な予防保全方針として、築 20 年程度で「経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復」を目的とした大規模改修、築 40 年程度で「経年劣化による機能回復工事と、社会的要求に対応するための機能向上」を目的とした長寿命化改修、築 60 年程度でコンクリート圧縮強度試験等による調査（以下「躯体調査」という。）を実施し、その結果を踏まえ、「改築時期を見据えた部分的な機能復旧」を目的とした大規模改修を実施して、目標使用年数まで建物が安全に保たれるよう長寿命化を図ります。

また、躯体調査の結果次第では、目標使用年数や改修計画の見直しを行い、適切な時期に改築（更新）できるよう努めます。

【予防保全の方針】



3) 目標使用年数の設定

各務原市の公共建築物は「建築物の耐久計画に関する考え方」及び「JASS5鉄筋コンクリート工事」を参考に目標使用年数については、鉄筋コンクリート造 65 年もしくは 80 年、鉄骨造・木造を 50 年としていますが、学校教育系施設については、その意義が普遍的かつ建物の構造・レイアウト等がシンプルであることを踏まえ、以下の目標使用年数を用いて管理を行います。

①校舎【鉄筋コンクリート造（RC 造）、鉄骨造（S 造）】

現行の建築基準法に基づき昭和 56 年 6 月 1 日以降に建設された新耐震基準の学校施設は、目標使用年数を 80 年とします。それ以前に建設された旧耐震基準の学校施設については、コンクリート圧縮強度試験結果など施設の状態に応じて、概ね 70 年から 80 年を目標使用年数とします。

②校舎【木造（W 造）】

木造の建物は、長寿命化が容易でなく、機能復旧を目的とした大規模改修工事を実施したとしても、改修費用に見合う効果が期待できない可能性が高いため、「建築物の耐久計画に関する考え方」における目標耐用年数の範囲の最小値を採用し、50 年とします。

③給食センター【鉄骨造（S 造）】

鉄骨造の建物は、長寿命化が容易でなく、機能復旧を目的とした大規模改修工事を実施したとしても、改修費用に見合う効果が期待できない可能性が高いため、「建築物の耐久計画に関する考え方」における目標耐用年数の範囲の最小値を採用し、50 年とします。

学校教育系施設の目標使用年数

区分	目標使用年数
RC 造 旧耐震基準（コンクリート圧縮強度平均値 13.5N/mm ² 超 20N/mm ² 未満）	70 年
RC 造 旧耐震基準（コンクリート圧縮強度平均値 20N/mm ² 以上 30N/mm ² 未満）	75 年
RC 造 旧耐震基準（コンクリート圧縮強度平均値 30N/mm ² 以上）及び新耐震基準	80 年
S 造及び W 造の建築物（特別支援学校、学校給食センター）	50 年

建築物の望ましい目標耐用年数の級

	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質の場合	普通の品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質の場合	普通の品質 の場合			
学校・官庁	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y60以上	Y60以上
住宅・事務所・病院	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y60以上	Y40以上
店舗・旅館・ホテル	Y100以上	Y60以上	Y100以上	Y60以上	Y40以上	Y60以上	Y40以上
工場	Y40以上	Y25以上	Y40以上	Y25以上	Y25以上	Y25以上	Y25以上

出典：「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）

目標耐用年数の級の区分の例

級	目標耐用年数		
	代表値	範囲	下限値
Y150	150年	120 ~ 200	120年
Y100	100年	80 ~ 120	80年
Y60	60年	50 ~ 80	50年
Y40	40年	30 ~ 50	30年
Y25	25年	20 ~ 30	20年

出典：「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）

5 長寿命化の実施計画

(1) 整備の方向性・改修の優先順位

予防保全型の長寿命化対策を行うにあたり、建物を長期にわたり使用するためには、その間の安全性を確保することが前提となります。そのため、「改築、長寿命化改修、大規模改修」については、「3 (4) 個別施設の状態 1) 構造躯体の健全性の把握」にて記載した構造躯体の健全性の評価（以下「躯体健全性評価」という。）結果を基に、また屋根や外壁等の「部位改修」については、躯体以外の劣化状況評価の結果を踏まえて、各施設の今後の整備の方向性を決定します。

1) 躯体健全性評価に基づく整備の方向性

①「要調査」の建物

「要調査」評価の建物は、速やかに躯体調査を実施します。

躯体調査結果を踏まえ、ライフサイクルコストや社会情勢等を考慮した上で、改築や大規模改修など整備の方向性を決定します。

②「調査」の建物

旧耐震基準で「調査」評価の建物は、適宜、躯体調査を実施して目標使用年数の確認を行います。過去の改修履歴と現状等を踏まえ、大規模改修または部位改修を実施して築 60 年を目安に再度、躯体調査を実施します。

躯体調査結果を踏まえ、ライフサイクルコストや社会情勢等を考慮した上で、改築や大規模改修など整備の方向性を決定します。

③「長寿命化」の建物

ア 新耐震基準で過去に大規模改修を実施していない建物（以下「未改修」という。）及び旧耐震基準で築 40 年経過していない建物

築 40 年を目安に長寿命化改修を実施し、築 60 年を目安に、躯体調査を実施します。

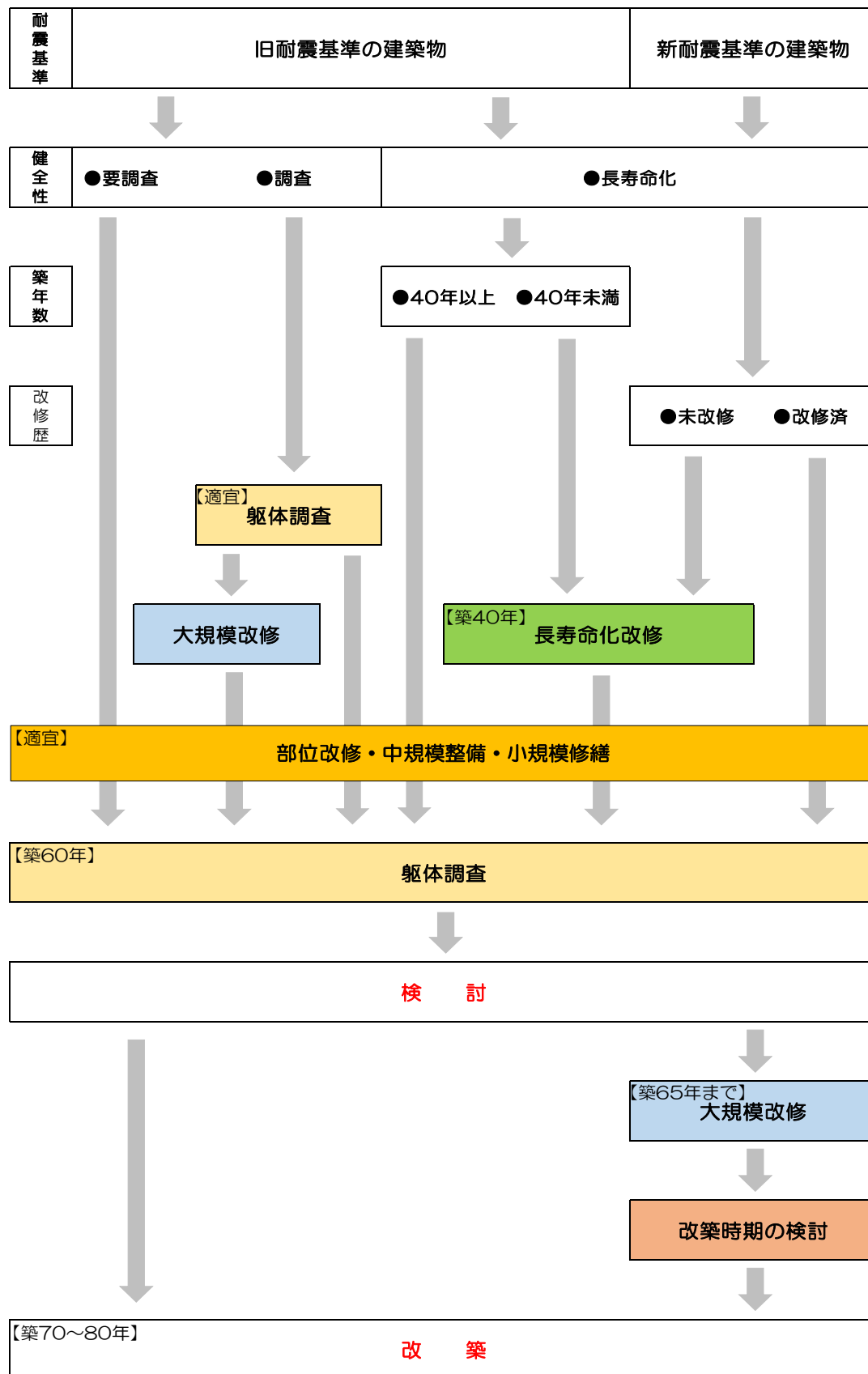
躯体調査結果を踏まえ、ライフサイクルコストや社会情勢等を考慮した上で、改築や大規模改修など整備の方向性を決定します。

イ 新耐震基準で過去に大規模改修を実施している建物（以下「改修済」という。）及び旧耐震基準で築 40 年以上経過している建物

劣化状況の定期的な調査を実施し、必要に応じて部位改修等を適宜実施して築 60 年を目安に躯体調査を実施します。

躯体調査結果を踏まえ、ライフサイクルコストや社会情勢等を考慮した上で、改築や大規模改修など整備の方向性を決定します。

躯体健全性評価に基づく整備の方向性



2) 劣化状況評価の結果に基づく「部位改修」の方向性

部位別の劣化事象に応じた健全度から部位の改修時期を設定します。

また、それほど緊急性が高くはなく、しかし、今後10年以内には改修する必要があるもので、その間に、長寿命化改修や大規模改修等の計画時期が到来するものについては、合わせて改修を行うこととしました。

施設の劣化状況評価において、屋根・屋上、外壁がC評価のものについては、10年以内に改修するよう計画されています。なお、改修時期の優先順位を判断する上で、評価内容以外の部分（利用頻度、改修履歴等）も考慮しました。

部位改修の方向性

部位	直ちに改修又は5年以内の改修が必要	10年以内の改修が必要	現時点では改修の必要はない
屋根・屋上	D評価	C評価	B・A評価
	<ul style="list-style-type: none"> 雨漏り（大規模・複数箇所） 金属屋根の腐食による穴あき、損傷 広範囲に破断、捲れ、下地露出等の複合要因による屋上全体の劣化 	<ul style="list-style-type: none"> 雨漏り（小規模） 金属屋根のすれ、剥がれ 瓦屋根のすれ、剥がれ 防水層の膨れ、しわ、穴あき等の複合要因による屋上全体の劣化 	
外壁	D評価	C評価	B・A評価
	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋の露出、亀裂、欠損、浮き、爆裂等の複合要因による外壁全体の劣化 漏水（大規模） 仕上げ材の落下による人体への被害 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄筋の露出、ひび割れ、変質、浮き、はらみ等の複合要因による屋上全体の劣化 漏水（小規模） 	
内部（室内）	<ul style="list-style-type: none"> 落下による人体への危険 	D評価	C・B・A評価
電機設備	<ul style="list-style-type: none"> 漏電 漏水 防災設備の故障 	D評価	C・B・A評価
給排水衛生設備		D評価	C・B・A評価
空調換気設備		D評価	C・B・A評価
その他設備		D評価	C・B・A評価

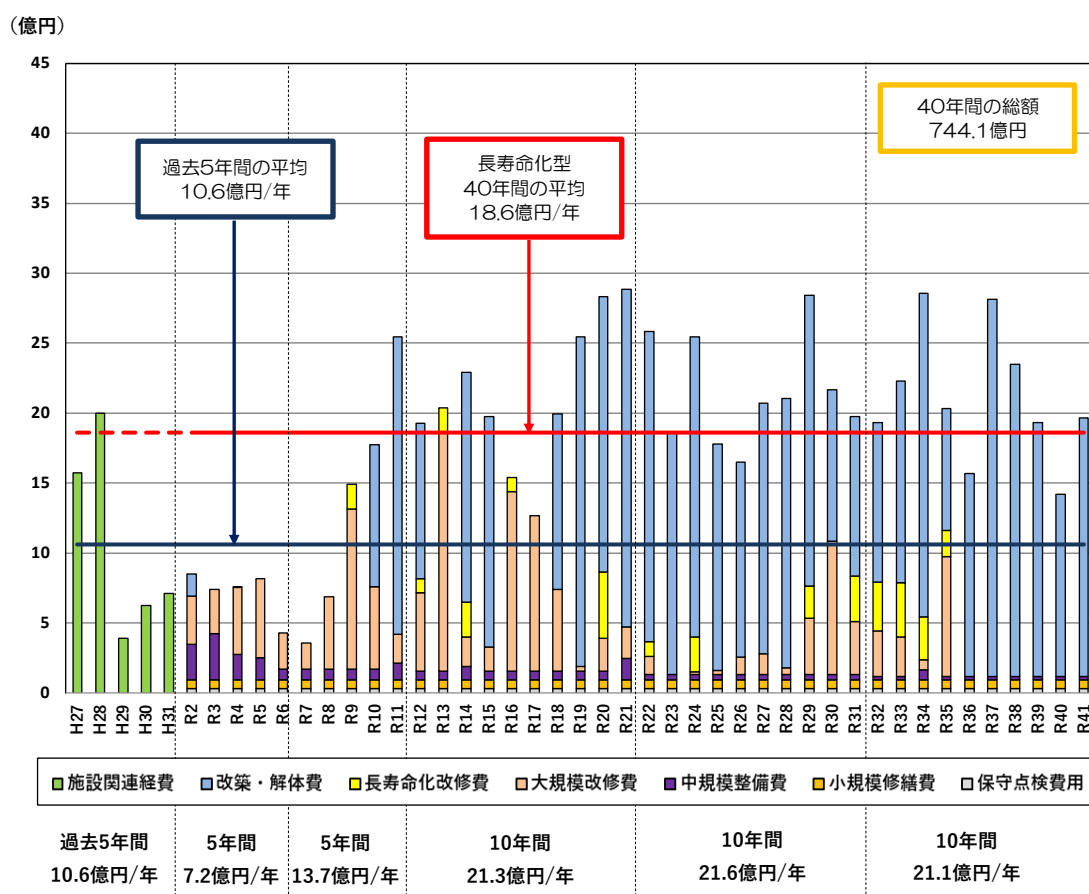
(2) 施設整備にかかる事業費の算出条件

- 概算事業費の算出は、各学校の主要な校舎、体育館、給食室のみを対象とし、倉庫、機械室等は、主要な建物と比較して小規模のため、対象外としています。
- 概算事業費には、工事費のほか設計委託料、監理委託料を含みます。
- 改修費用について、主要な構造部（屋根、壁）及び主な設備（空調、給排水衛生設備、受変電設備、トイレ）の改修を「大規模改修費」、主要な構造部以外の部位や設備の改修を「中規模整備費」、日々の点検結果をもとに、緊急性が高く少額な修繕を「小規模修繕費」として算出します。
- 改修単価は、実勢価格や過去の工事履歴等を参考に設定しています。将来的な技術革新や物価動向など社会経済状況の変化によって変動します。また、工事前には施設の詳細な調査等が必要であり、調査結果次第では、事業費に大きな影響が生じる場合もあります。
- 維持補修費用（施設を維持するために要する例年の修繕料）や保守点検費用（設備等を正常な状態に保つために要する定期点検費用）は、1施設あたり1,000千円以上の場合のみ計上しています。
- 建物の維持・更新に関する費用以外の業務委託料（剪定・除草等）は計上していません。
- 改築に要する事業費や工期は施設規模によって異なりますが、便宜上、同一単価で積算し、合計額を開始年度と翌年度の2年間に均等に振り分けています。
- 改築開始を予定した年度から遡って5年間は、主要構造部や主な設備の更新を行わないこととしています。
- 校舎と体育館は同時期に改築することを想定していますが、2000年度以降に建設した比較的新しい体育館については、本校舎が改築時期を迎えても同時期の改築は実施しないこととしています。
- 特別支援学校は、移転計画中ですが、移転後は別の用途で使用し続けると仮定し、事業費を計上しています。

(3) 40年間の概算事業費の試算

前頁「施設整備にかかる事業費の算出条件」により試算した40年間の概算事業費の結果は以下のグラフのとおりです。

【今後の維持・更新事業費】



今後40年間における学校教育系施設の概算事業費を試算した結果、総額で744.1億円かかる見込みとなりました。1年あたりの平均事業費は18.6億円で、34ページで示した過去5年間の平均額（10.6億円/年）の1.75倍に膨らみます。

なお、今後は本計画で実施した平準化作業に加え、国庫補助や地方債の活用、断熱材や複層ガラスなどを用いて、建物の断熱化や省エネルギー設備機器を導入する等の維持費削減対策を講じるなど多角的に事業費の削減を検討していく必要があります。

(4) 今後5年の整備計画

今後5年間の整備計画を以下に示します。

【今後5年間の施設毎の整備予定】

事業名称		(千円)												
		2020		2021		2022		2023		2024		2025		
		R2		R3		R4		R5		R6		R7		
		学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	学校名	事業費	
解体・改築費		那加一小	160,427											
		緑苑小	24,584											
小計			185,011											
長寿命化改修費														
小計														
大規模改修費	屋上改修事業			那加二小	22,440			緑陽中	23,902	緑苑小	24,199			
				鶴沼一小	19,250			特別支援	30,000	各務小	10,308			
	小計				41,690				53,902		34,507			
	外壁改修事業											鶴一小 給食室	1,670	
	小計												1,670	
	受変電設備更新事業		稲羽中	16,866	鶴沼一小	22,000	八木山小	28,487	中央小	27,111	緑苑小	22,000	桜丘中	22,000
			緑陽中	15,876	鶴沼三小	20,130	那加二小	30,847	尾崎小	27,468	那加三小	22,000		
									那加一小	1,674	蘇原二小	22,000		
									鶴沼二小	22,000				
	小計		32,742		42,130		59,334		100,253		66,000		22,000	
	給水管改修事業		那加一小	82,126	那加一小	6,930	鶴沼二小	107,458	那加二	60,503	緑苑小	75,803	尾崎	75,234
					稲東小	50,050	蘇原中	141,064	鶴沼一小	109,593	蘇原二小	83,308	鶴沼三小	86,900
					鶴沼中	126,500								
	小計		82,126		183,480		248,522		170,096		159,111		162,134	
	トイレ改修事業		那加一小	13,915			鶴沼一小	35,430						
		那加三小	10,505											
		稲羽西小	17,710											
		鶴沼一小	10,505											
		蘇原二小	17,600											
		緑苑小	12,045											
		中央小	77,990											
		川島小	13,500											
		桜丘中	11,098											
		稲羽中	11,771											
		鶴沼中	13,920											
	中央中	12,150												
小計		222,709				35,430								
空調整備事業		給食センター	1,864	桜丘中 給食室	50,050	鶴沼一小 給食室	57,256	尾崎小 給食室	50,000					
				緑陽中 給食室	49,390	鶴沼三小 給食室	54,839	陵南小 給食室	50,000					
								特別支援	56,910					
小計		1,864		99,440		112,095		156,910						
合計		339,441		366,740		455,381		481,161		259,618		185,804		
中規模整備費		234,707		279,671		265,020		132,232		78,000		78,000		
小規模修繕費		62,500		62,500		69,350		69,350		62,500		62,500		
保守点検費用		30,773		30,516		30,516		30,773		30,516		30,516		
合計		852,432		739,427		820,267		713,516		430,634		356,820		

6 個別施設計画推進に向けた取組み

○横断的な庁内連携

公共施設マネジメントは施設所管課が単独でできるものではありません。今後の施設の複合化・集約化などの議論や施設点検結果に基づく対策への助言など、庁内で横断的な連携を図り、計画の推進に向けて取り組んでいきます。

○点検・管理体制の強化

施設の適切な管理を推進するため、日常的な管理・点検のほか、法定点検を確実に実施します。また、これらの点検から得られた結果をデータベースに整理・蓄積し、今後の老朽化の予測や長寿命化の目標使用年数等の検討に活用します。

○進捗管理の徹底

本計画の進捗確認のため、個々の施設の状態や本計画に基づく長寿命化の実施状況を継続的に把握することとします。また、対策の進捗状況を踏まえ、計画期間内であっても、社会情勢や政策動向、市民のニーズの変化等に対応し、適宜、計画内容の見直しを行います。見直しの際には、本市の最上位計画である総合計画や上位計画である総合管理計画との整合性にも留意した上で適切に行うこととします。